

平成 30 年 9 月 10 日

地方創生調査特別委員会

企画調整部企画課

浜松市"やらまいか"総合戦略 平成 29 年度事業の検証等について

◆ 資 料 ◆

1 平成 29 年度事業の検証

- ※ 資料 1-1：総合戦略 基本目標と数値目標の状況
- ※ 資料 1-2：浜松市戦略計画 2017 評価レポート（抜粋）
- ※ 資料 1-3：浜松市戦略計画 2018（抜粋）
- ※ 資料 1-4：交付金対象事業の検証

2 SDGs 未来都市の推進について

- ※ 資料 2：SDGs 未来都市の推進について

3 会議報告

- ※ 資料 3-1：会議報告（概要）
- ※ 資料 3-2：合計特殊出生率について
- ※ 資料 3-3：意見交換資料
- ※ 資料 3-4：平成 29 年度第 2 回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議 意見
- ※ 資料 3-5：平成 30 年度第 1 回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議 委員発言要旨

浜松市“やらまいか”総合戦略 基本目標と数値目標の状況

基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち

◎若者、子育て世代の生活基盤の安定

“ものづくりのまち”として発展を遂げた本市の強みを活かし、地元産業力の強化によって魅力的な雇用の場を創出するとともに、あらゆるジャンルの創業や女性の就業などの支援を強化することで、若者、子育て世代の生活基盤の安定を図り、転入促進・転出抑制を目指していく。

基本的方向	数値目標	基準値 (時点)	H27	H28	H29	目標値 (H36)
I-1 地元産業力の強化 I-2 労働供給力の開拓	①満足のいく雇用機会に恵まれていると思う人の割合 (市民アンケート調査※1)	26.0% (H26)	28.0%	27.5%	18.4%	30.0%
	②市内総生産額	2兆9,661億円 (H23)	最新数値: (H26) 2兆7,773億円 ※2			3.3兆円以上

基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち

◎希望出生数をかなえる環境整備

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を提供し、子育て世代を全力で応援することで、人口減少に歯止めを掛ける人口置換水準2.07を目指していく。

基本的方向	数値目標	基準値 (時点)	H27	H28	H29	目標値 (H36)
II-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 II-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成	①合計特殊出生率	1.47 (H25)	1.49	1.48	1.44	1.84
	②子どもを生き育てやすい環境が整っていると思う人の割合 (市民アンケート調査※1)	23.4% (H26)	26.1%	28.9%	16.3%	50.0%

基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち

◎だれもが引き寄せられる都市の魅力を生み出す

利便性が高く、コンパクトでメリハリの効いた、次世代にツケを残さない、人口減少時代に合ったまちづくりを進めるとともに、いつまでも、安全・安心な暮らし、にぎわいのある生活環境、人とのつながりが見える地域社会など、日常の豊かさを実感できるまちづくりを進めることで、市内の人を引き寄せる都市の魅力を生み出し、高めていく。

基本的方向	数値目標	基準値 (時点)	H27	H28	H29	目標値 (H36)	
III-1 安全・安心なまちづくり III-2 にぎわいの創出 III-3 支えあいによる地域社会の形成 III-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり	①住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合 (市民アンケート調査※1)	58.9% (H26)	60.3%	63.7%	54.5%	65.0%	
	②健康寿命 ※3	男性	72.98歳 (H22)	—	73.19歳	—	73.98歳
		女性	75.94歳 (H22)	—	76.19歳	—	76.94歳

<※1 市民アンケート>

市民アンケート調査に基づく数値はいずれもH28からH29にかけて低下しているが、これは、H29年度調査から、調査様式を変更したことによる。

<※2 市内総生産額>

静岡県「しずおかけんの地域経済計算」に基づくもので、最新の情報は、H29年3月に発表されたH26年度の数値(2兆7,773億円)となっている。

<※3 健康寿命>

厚生労働省研究班による20大都市の健康寿命データに基づくもの。これまでに、H22年、H25年、H28年時点でのデータが公表されている。

浜松市戦略計画2017 評価レポート（抜粋）

Ⅲ 総合戦略の評価



[参考] 指標達成率・平均指標達成率の計算方法

【指標達成率の計算方法】

① 上昇することが目標値となっている指標

実績値 ÷ 計画値 × 100(%) [小数点以下切り捨て]

(参考例)

○ 基本的方向						
◆ 施策						
施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標№：重要業績評価指 標（KPI） 【単位】	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
イ 地域の子育て力の向上						
・子育て家庭支援事業 《子育て支援課》 [2事業]	①：地域子育て支援拠点 延べ利用者数 【人件】	383,000	306,577	80%	80%	B

$$306,577 \div 383,000 \times 100(\%) = 80\%$$

② 減少することが目標値となっている指標

計画値 ÷ 実績値 × 100(%) [小数点以下切り捨て]

(参考例)

○ 基本的方向						
◆ 施策						
施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標№：重要業績評価指 標（KPI） 【単位】	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実						
ア 保育施設・放課後児童会の拡充						
・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》 ・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》 [2事業]	①：保育所など利用待機 児童数 【人】	200	168			
	②：放課後児童会利用待 機児童数 【人】	226	392	57%		

$$226 \div 392 \times 100(\%) = 57\%$$

【平均指標達成率の計算方法】

指標達成率の平均値 [小数点以下切り捨て]

*指標達成率の値が100%以上の場合は、100%として計算

(参考例)

○ 基本的方向						
◆ 施策						
施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標№：重要業績評価指 標（KPI） 【単位】	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実						
ア 保育施設・放課後児童会の拡充						
・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》 ・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》 [2事業]	①：保育所など利用待機 児童数 【人】	200	168	119%	78%	B
	②：放課後児童会利用待 機児童数 【人】	226	392	57%		

$$(100 + 57) \div 2(\%) = 78\%$$

基本目標	I「若者がチャレンジできるまち」
-------------	------------------

評価結果	B	指標達成率(a)の平均 93%
-------------	----------	---------------------------

評価基準（指標達成率）	A (a = 100%)	B (60% ≤ a < 100%)	C (a < 60%)
--------------------	--------------------------	--------------------------------	-------------------------

№	施策	指標達成率(a)	評価
1(1)ア	「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援	89%	B
1(1)イ	“やらまいか精神”が根付く地場産業の支援	79%	B
1(1)ウ	農林水産業の6次産業化などの推進	96%	B
1(1)エ	天竜材のブランド力強化及び流通拡大	100%	A
1(2)ア	海外の活力を取り込むビジネス展開支援	94%	B
1(2)イ	新たなリーディング産業となる企業の誘致推進	97%	B
1(2)ウ	農林水産物の海外販路開拓	100%	A
1(3)ア	創業希望者への相談・情報提供の推進	90%	B
1(3)イ	新規就業者などへの支援	84%	B
1(4)ア	農地の流動化による有効利用の推進	88%	B
1(4)イ	多様な担い手の育成	98%	B
1(5)ア	浜松版スマートシティの実現	100%	A
1(5)イ	日照時間日本一を活かしたエネルギー自給率の向上	100%	A
2(1)ア	ハピキャリもバリキャリも活躍できる環境づくり	100%	A
2(1)イ	UIJ ターン・地元就職支援	100%	A
2(1)ウ	就職を希望する人への就労支援	86%	B
2(1)エ	働きやすさ・住みやすさの発信	83%	B
2(2)ア	ワーク・ライフ・バランスの推進	100%	A

参考資料（施策評価）

I - 1 地元産業力の強化

○ 基本的方向						
◆ 施策						
・施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ 【構成事業数】	指標№：重要業績評価指 標（KPI） 【単位】	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化						
ア 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援						
・産業イノベーション推進事業 ＜産業振興課＞ 【1事業】	①：粗付加価値額 （従業員4人以上の事業所） 【千万円】	89,335	70,831 (H28速報値)	79%	89%	B
	②：新技術・新製品開発な どの事業化件数 【件】	120	179	149%		
イ “やらまいか精神”が根付く地場産業の支援						
・地場産業振興事業 ＜産業振興課＞ 【1事業】	①：粗付加価値額 （従業員4人以上の事業所） 【千万円】	89,335	70,831 (H28速報値)	79%	79%	B
ウ 農林水産業の6次産業化などの推進						
・豊かな産地の育成事業 ＜農業水産課＞ ・次代につなぐ農業推進事業 ＜農業水産課＞ ・低コスト林業推進事業 ＜林業振興課＞ ・木材需要拡大事業 ＜林業振興課＞ 【5事業】	①：浜松市未来を拓く農林 漁業育成事業費補助金申 請件数 【件】	60	57	95%	96%	B
	②：グリーン・ツーリズムによ る交流人口 【万人/年】	297	(H30.9 頃確定)	—		
	③：木材生産量 【万m ³ /年】	12.8	12.6	98%		
エ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大						
・森林管理事業 ＜林業振興課＞ ・木材需要拡大事業 ＜林業振興課＞ 【3事業】	①：木材・木製品製造業 製造品出荷額 【億円/年】	324	(H30.9 頃確定)	—	100%	A
	②：FSC森林認証面積 【ha】	44,500	45,131	101%		
(2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化						
ア 海外の活力を取り込むビジネス展開支援						
・海外ビジネス展開支援事業 ＜産業振興課＞ 【3事業】	①：見本市出展企業の成 約件数 【件】	20	40	200%	94%	B
	②：海外展開企業数 【社】	155	137	88%		

○ 基本的方向							
◆ 施策							
	施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標№：重要業績評価指 標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
イ	新たなリーディング産業となる企業の誘致推進 ・企業立地推進事業 《企業立地推進課》 [2事業]	①：企業立地決定件数 [件]	70	68	97%	97%	B
ウ	農林水産物の海外販路開拓 ・豊かな産地の育成事業 《農業水産課》 [2事業]	①：商談会などにおける成 約件数 [件]	5	7	140%	100%	A
(3) 新規創業・就農のチャレンジサポート							
ア	創業希望者への相談・情報提供の推進 ・はままつ起業家カフェ運営事業 《産業振興課》 [2事業]	①：創業支援事業に伴う新 規創業者数 [人/年]	110	99	90%	90%	B
イ	新規就業者などへの支援 ・担い手育成支援事業 《農業振興課》 ・林業従事者育成支援事業 《林業振興課》 [2事業]	①：新規就農者支援件数 [件] ②：新規就農者(林業)支 援件数 [件]	44 6	30 6	68% 100%	84%	B
(4) 担い手第一主義の農林水産業振興							
ア	農地の流動化による有効利用の推進 ・農地の確保と有効利用事業 《農地利用課》 [8事業]	①：担い手への農地集積 率 [%]	34	30	88%	88%	B
イ	多様な担い手の育成 ・次代につなぐ農業推進事業 《農業水産課》 ・市民に親しまれる農業推進事 業 《農業振興課》 [4事業]	①：農業経営塾卒塾生 [人] ②：市民ふれあい農園数 [か所]	30 54	34 52	113% 96%	98%	B
(5) 浜松版スマートシティの推進							
ア	浜松版スマートシティの実現 ・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》 [1事業]	①：スマートシティプロジェ クトの創出件数 [件]	5	5	100%	100%	A
イ	日照時間日本一を活かしたエネルギー自給率の向上 ・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》 [1事業]	①：エネルギー自給率 [%]	13.8	13.8	100%	100%	A

I - 2 労働供給力の開拓

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№	重要業績評価指 標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(1) チャレンジ・再チャレンジを後押しする就労支援							
ア ハピキャリアもバリキャリアも活躍できる環境づくり							
・雇用促進事業 <<産業総務課>> [1事業]	①	： 支援女性の就業率 [%]	50	87	174%	100%	A
イ UIJ ターン・地元就職支援							
・雇用促進事業 <<産業総務課>> [1事業]	①	： COC+への市内参加校 卒業生の市内就職率	20.6	22.8	110%	100%	A
ウ 就職を希望する人への就労支援							
・雇用促進事業 <<産業総務課>> ・障害者就労支援事業 <<障害保健福祉課>> [3事業]	①	： 支援就職困難者の就 業率 [%]	59	60	101%	86%	B
	②	： 障害者就労支援施設 から一般就労への移行者数 [人/年度]	203	148	72%		
エ 働きやすさ・住みやすさの発信							
・浜松市総合計画推進事業 <<企画課>> [2事業]	①	： 市区町村別認知度ラ ンキング(全国順位) [位]	20	30	66%	83%	B
	②	： 市区町村別認知度ラ ンキング(県内順位) [位]	2	2	100%		
(2) だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備							
ア ワーク・ライフ・バランスの推進							
・男女共同参画推進事業 <<ユニ・男女課>> [2事業]	①	： ワーク・ライフ・バランスな ど推進事業所表彰 受賞事 業所 [社/年]	10	39	390%	100%	A

基本目標	Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」
-------------	---------------------------

評価結果	B	指標達成率(a)の平均 88%
-------------	----------	---------------------------

評価基準（指標達成率）	A (a = 100%)	B (60% ≤ a < 100%)	C (a < 60%)
--------------------	--------------------------	--------------------------------	-------------------------

№	施策	指標達成率(a)	評価
1(1)ア	結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成	95%	B
1(1)イ	不妊に対する包括的な支援	100%	A
1(2)ア	母子の健康の保持・増進	100%	A
1(3)ア	保育施設・放課後児童会の拡充	78%	B
1(3)イ	地域の子育て力の向上	80%	B
1(3)ウ	子育てに対する不安や負担の軽減	100%	A
2(1)ア	子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実	100%	A
2(1)イ	子どもの興味を引き出す機会の充実	84%	B
2(2)ア	地域・保護者・学校の連携による学校づくり	88%	B
2(2)イ	地域愛をはぐくむ教育の実践	99%	B
2(2)ウ	子どもの個性に応じた支援体制の整備	48%	C

参考資料（施策評価）

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○ 基本的方向							
◆ 施策							
施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ [構成事業数]	指標№ 重要業績評価指標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
(1) 結婚・妊娠の希望を全力で応援							
ア 結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成							
・地域少子化対策強化事業 ＜次世代育成課＞ ・母子衛生教育事業 ＜健康増進課＞ [2事業]	①：女性の平均初婚年齢 [歳]	27.8	(H31.1 頃確定)	—	95%	B	
	②：全妊婦の内、20歳～ 34歳に妊娠した人の割合 [%]	78.4	74.8	95%			
イ 不妊に対する包括的な支援							
・母子医療費等支援事業 ＜健康増進課＞ [1事業]	①：特定不妊治療(初回) 治療開始時平均年齢 [歳]	34.9	34.9	100%	100%	A	
(2) 安心して出産できる環境づくり							
ア 母子の健康の保持・増進							
・妊婦乳幼児健康診査事業 ＜健康増進課＞ ・母子相談事業 ＜健康増進課＞ ・母子訪問指導事業 ＜健康増進課＞ [5事業]	①：妊娠・出産の支援に満 足している人の割合 [%]	89.5	89.8	100%	100%	A	
(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実							
ア 保育施設・放課後児童会の拡充							
・私立保育所等助成事業 ＜幼児教育・保育課＞ ・放課後児童会健全育成事業 ＜教育総務課＞ [2事業]	①：保育所など利用待機 児童数 [人]	200	168	119%	78%	B	
	②：放課後児童会利用待 機児童数 [人]	226	392	57%			
イ 地域の子育て力の向上							
・子育て家庭支援事業 ＜子育て支援課＞ [2事業]	①：地域子育て支援拠点 延べ利用者数 [人/件]	383,000	306,577	80%	80%	B	

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標NO	重要業績評価指 標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
ウ		子育てに対する不安や負担の軽減					
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭支援事業 <<子育て支援課>> ・発達相談支援事業 <<子育て支援課>> ・子育てワンストップサービス運用事 業 <<子育て支援課>> ・家庭福祉支援事業 <<子育て支援課>> ・交通遺児等基金積立金 <<子育て支援課>> ・子ども保護対策事業 <<子育て支援課>> ・社会的養護推進事業 <<子育て支援課>> ・ひとり親家庭等支援事業 <<子育て支援課>> ・女性相談保護事業 <<子育て支援課>> ・子ども・若者支援プラン推進事業 <<子育て支援課>> <p style="text-align: center;">[12 事業]</p>		①：子育て中の市民が「子 育てしやすくなっている」と感じ る割合 [%]	47.0	51.6	109%	100%	A

Ⅱ-2 創造都市・浜松

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標№：重要業績評価指標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
(1) 第2・第3のノーベル賞受賞者の育成							
ア 子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実							
・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》 [1事業]	①：全国レベルのコンテスト 入賞者数(累計) [人]	9	11	122%	100%	A	
イ 子どもの興味を引き出す機会の充実							
・図書館運営事業 《中央図書館》 ・生涯学習施設運営事業 《創造都市・文化振興課》 [5事業]	①：生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合 [%]	32	27.1	84%	84%	B	
(2) 地域力を活かした市民総がかりのひとづくり							
ア 地域・保護者・学校の連携による学校づくり							
・コミュニティ・スクール推進事業 《教育総務課》 ・はままつ人づくりネットワーク推進事業 《教育総務課》 [8事業]	①：コミュニティ・スクール推進モデル校実施数 [校] ②：保護者や地域の人ボランティアや外部講師として支援する授業の実施率 [%]	8	8	100%	88%	B	
イ 地域愛をはぐむ教育の実践							
・心の教育推進事業 《指導課》 ・学校特色化推進事業 《指導課》 [2事業]	①：自分にはよいところがあると思う子どもの割合 [%]	小 97 中 98	小 97.6 中 97.0	99%	99%	B	
ウ 子どもの個性に応じた支援体制の整備							
・生徒指導事業 《指導課》 ・外国人子ども教育支援推進事業 《指導課》 [6事業]	①：自分にはよいところがあると思う子どもの割合 [%] ②：外国人の子どもの不就学 [人]	80	小 83.2 中 75.5	97%	48%	C	
		ゼロ維持	4	0%			

基本目標	Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」
-------------	--------------------------

評価結果	B	指標達成率(a)の平均 92%
-------------	----------	---------------------------

評価基準（指標達成率）	A (a = 100%)	B (60% ≤ a < 100%)	C (a < 60%)
--------------------	--------------------------	--------------------------------	-------------------------

№	施策	指標達成率(a)	評価
1(1)ア	防潮堤の早期実現	84%	B
1(1)イ	地域防災の推進	94%	B
2(1)ア	多様な音楽に触れる機会の創出	94%	B
2(2)ア	ブランドの確立	83%	B
2(2)イ	国内外からの交流人口の拡大	—	—
2(3)ア	まちなかのにぎわい創出	96%	B
2(3)イ	中山間地域のにぎわい創出	100%	A
3(1)ア	市民協働のまちづくりの推進	99%	B
3(1)イ	多文化共生による市民主体の地域社会の形成	—	—
3(2)ア	医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供	63%	B
3(3)ア	一人ひとりが健康づくりに取り組みやすい環境整備	100%	A
4(1)ア	集約型の都市づくり	100%	A
4(1)イ	拠点を結ぶ交通ネットワークの形成	98%	B
4(2)ア	持続可能な市民サービス提供体制の構築	—	—
4(2)イ	広域連携の推進	100%	A

参考資料（施策評価）

Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№	重要業績評価指 標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(1) 災害に強いまちづくりの推進							
ア 防潮堤の早期実現							
・防災計画等整備事業 <<危機管理課>> [1 事業]	①	防潮堤の完成 【進捗率%】	59	50	84%	84%	B
イ 地域防災の推進							
・防災計画等整備事業 <<危機管理課>> ・防災施設・資機材管理事業 <<危機管理課>> ・防災学習施設整備事業 <<危機管理課>> ・急傾斜対策事業 <<河川課>> ・橋りょう耐震補強事業 <<道路保全課>> ・浸水対策設備調査事業 <<河川課>> [28 事業]	①	自分の生命と財産は 自分で守らなくてはならないと 思う人の割合 【%】	79.0	76.5	96%	94%	B
	②	緊急輸送路上の橋りよ う耐震対策実施率 【%】	92.0	86.0	93%		

Ⅲ- 2 にぎわいの創出

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№ 重要業績評価指 標 (KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
(1) 創造都市の推進							
ア 多様な音楽に触れる機会の創出							
・創造都市推進事業 <<創造都市・文化振興課>> ・音楽文化発信・交流事業 <<創造都市・文化振興課>> [3事業]	①：音楽を始めとする市の文 化事業に対する満足度 [%]	37	35	94%	94%	B	
(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口の拡大							
ア ブランドの確立							
・シティプロモーション事業 <<観光・シティプロモーション課>> [1事業]	①：市区町村別認知度ランキ ング(全国順位) [位]	20	30	66%	83%	B	
	②：市区町村別認知度ランキ ング(県内順位) [位]	2	2	100%			
イ 国内外からの交流人口の拡大							
・観光客誘致事業 <<観光・シティプロモーション課>> ・海外戦略推進事業 <<観光・シティプロモーション課>> ・舘山寺総合公園運営事業 <<緑政課>> [18事業]	①：観光交流客数 [千人/年]	21,000	(H30.8 頃確定)	—	—	—	
	②：外国人宿泊客数 [千人/年]	257	(H30.8 頃確定)	—			
(3) 地域の特性を活かした魅力づくり							
ア まちなかのにぎわい創出							
・中心市街地活性化推進事業 <<産業振興課>> ・市街地再開発組合支援事業 <<市街地整備課>> [7事業]	①：歩行者通行量(休日・主 要8地点) [人]	105,340	105,102	99%	96%	B	
	②：都心の居住人口 [人]	12,410	11,670	94%			
イ 中山間地域のにぎわい創出							
・生活支援事業 <<市民協働・地域政策課>> ・居住促進事業 <<市民協働・地域政策課>> [5事業]	①：遊休施設を利用して事業 を実施している民間企業などの 数 [団体]	6	10	166%	100%	A	
	②：市の制度を利用して移住 した人数 [人]	17	29	170%			

Ⅲ- 3 支えあいによる地域社会の形成

○ 基本的方向						
◆ 施策						
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№：重要業績評価指 標(KPI) [単位]	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(1) 次世代を見据えた地域コミュニティの形成						
ア 市民協働のまちづくりの推進						
・市民協働推進事業 <<市民協働・地域政策課>> ・安全で安心なまちづくり支援事業 <<市民生活課>> [10 事業]	①：所轄 NPO 法人の総事業費 【億円】	36	36.4	101%	99%	B
	②：市民参加による「地区安全会議」の設置率 【% (団体)】	87.3 (55)	85.7 (54)	98%		
イ 多文化共生による市民主体の地域社会の形成						
・多文化共生推進事業 <<国際課>> ・国際交流連携推進事業 <<国際課>> [2 事業]	①：近隣の日本人市民とのつきあいがあると答える外国人市民の割合 【%】	-	(調査未実施)	-	-	-
	②：近隣の外国人市民とのつきあいがあると答える日本人市民の割合 【%】	-	(調査未実施)	-	-	-
(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現						
ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供						
・介護保険事業 <<高齢者福祉課・介護保険課>> ・老人福祉施設整備費助成事業 <<高齢者福祉課>> [4 事業]	①：特別養護老人ホームの待機者(在宅重度) 【人】	89	326	27%	63%	B
	②：浜松市ささえあいポイント事業のボランティア登録人数 【人】	3,000	3,335	111%		
(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸						
ア 一人ひとりが健康づくりに取り組みやすい環境整備						
・健康づくり推進事業 <<健康増進課>> ・介護保険事業 <<高齢者福祉課・介護保険課>> [3 事業]	①：健康寿命 【歳】	男 73.28 女 76.24	(未公表)	-	100%	A
	②：ロコモーショントレーニングの参加者数 【人】	10,000	10,145	101%		

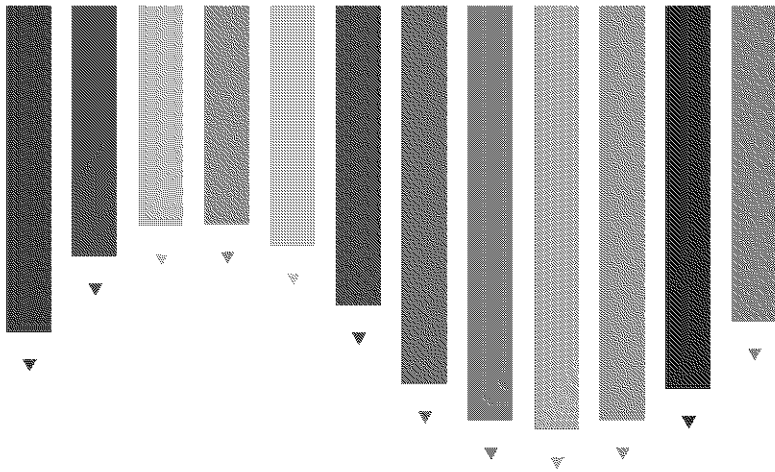
Ⅲ- 4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり

○ 基本的方向						
◆ 施策						
施策を構成する主な事業 《担当課》 【構成事業数】	指標№：重要業績評価指標(KPI) 【単位】	H29 計画値	H29 実績値	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成						
ア 集約型の都市づくり						
<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画策定事業 《都市計画課》 ・高竜地区公共団地区画整理事業 《市街地整備課》 ・高塚駅北公共団地区画整理事業 《市街地整備課》 ・組合等区画整理支援事業 《市街地整備課》 【11事業】	①：立地適正化計画の策定 【%】	90	90	100%	100%	A
	②：居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更 【ha】	22	22	100%		
イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成						
<ul style="list-style-type: none"> ・交通計画推進事業 《交通政策課》 ・公共交通推進事業 《交通政策課》 ・上島駅周辺公共団地区画整理事業 《市街地整備課》 ・高竜地区公共団地区画整理事業 《市街地整備課》 ・高塚駅橋上化・自由通路整備事業 《市街地整備課》 ・都市計画道路整備事業 《道路企画課》 ・天竜川駅周辺整備事業 《道路企画課》 【8事業】	①：市街地における交通の円滑化(平均旅行速度の向上) 【km/h】	26	25	96%	98%	B
	②：主要な駅、バス停の利用者 【千人】	27,200 (H28)	27,632 (H28)	101%		
(2) 効果的・効率的な市民サービスの提供						
ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築						
<ul style="list-style-type: none"> ・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》 ・人事管理運営経費 《人事課》 【7事業】	①：総人件費の削減 【百万円】	53,840	(H30.8 頃確定)	-	-	-
	②：ハコモノ資産・インフラ資産充足率 【%】	ハコモノ資産 66.0、 インフラ資産 56.0	(H30.9 頃確定)	-		
イ 広域連携の推進						
<ul style="list-style-type: none"> ・広域行政推進事業 《企画課》 【1事業】	三遠南信地域における新規連携施策数累計 【件】	6	13	216%	100%	A

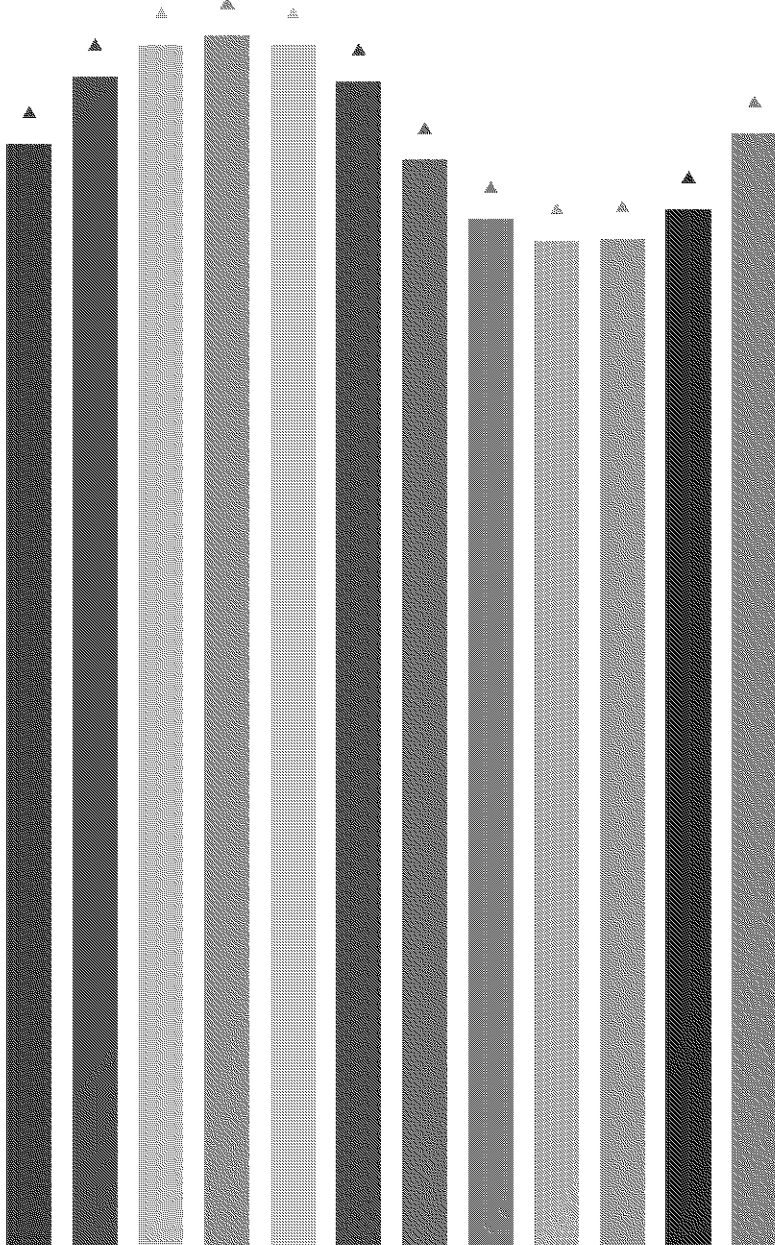
平成30年7月改訂

資料1-3

(抜粋版)



浜松市戦略計画2018



浜松市総合計画の実行に向けて

総合計画の平成 30 年度の実施計画となる戦略計画 2018 を策定しました。

戦略計画は、基本構想（浜松市未来ビジョン）で定めた都市の将来像「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」及び「1 ダースの未来（理想の姿）」の実現を目指し、市の重点施策やその目標を掲げ、政策や事業とともに、行財政改革や資源配分などの考え方を含めた市政全般にわたる方向性を示し、毎年度の環境の変化を踏まえて策定する計画です。

戦略計画 2018 では、基本計画（浜松市未来ビジョン第 1 次推進プラン）で定めた 7 つの分野別計画を推進するための事業や資源配分を明確にし、計画の実効性を高めています。

本戦略計画を分かりやすく情報公開することで、市民の皆様にも市政運営についてご理解いただきたいと考えています。

平成 30 年 4 月

— 目 次 —

I 戦略計画の位置付け	P1
II 分野別計画	P5
1 産業経済	P7
2 子育て・教育	P15
3 安全・安心・快適	P21
4 環境・エネルギー	P31
5 健康・福祉	P35
6 文化・生涯学習	P39
7 地方自治・都市経営	P41
III 総合戦略	P53
IV 重点戦略	P65

やらまいかスピリッツ! 創造都市・浜松

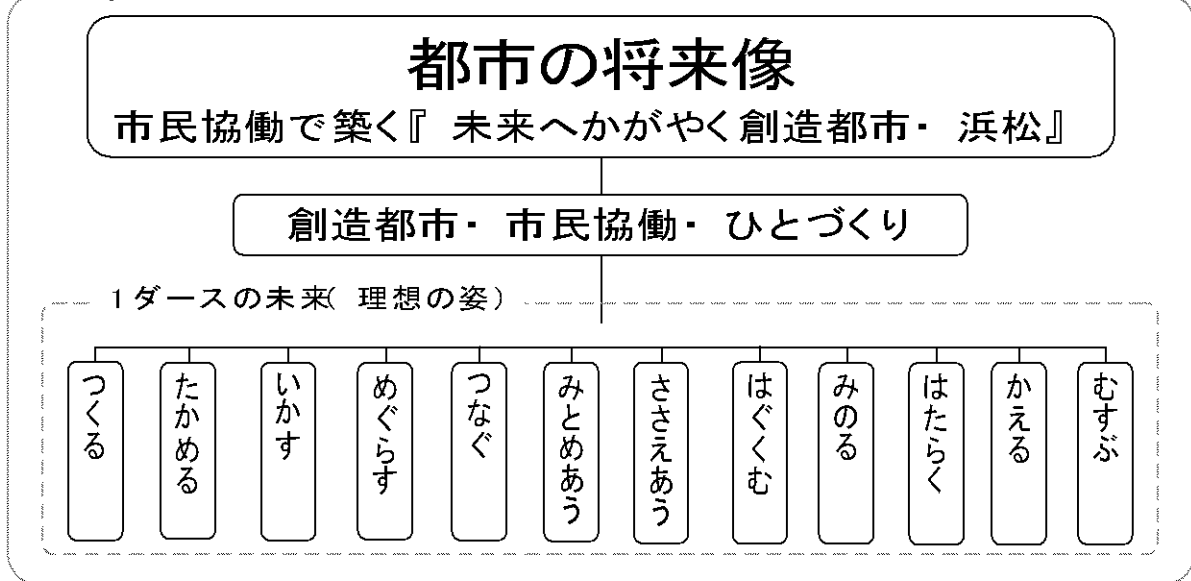
都市の将来像「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」の周知に向け、親しみやすくロゴマーク化しました。各種配布物に活用してください。

I 戦略計画の位置付け

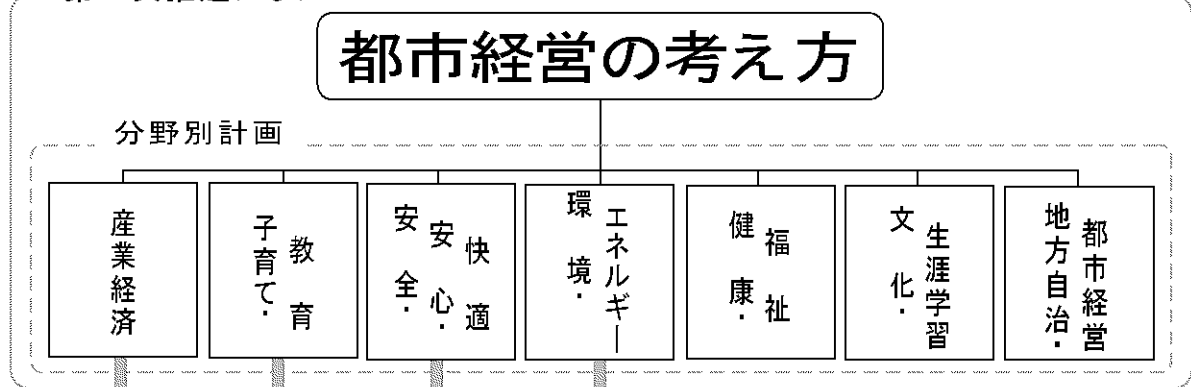


戦略計画の位置付け

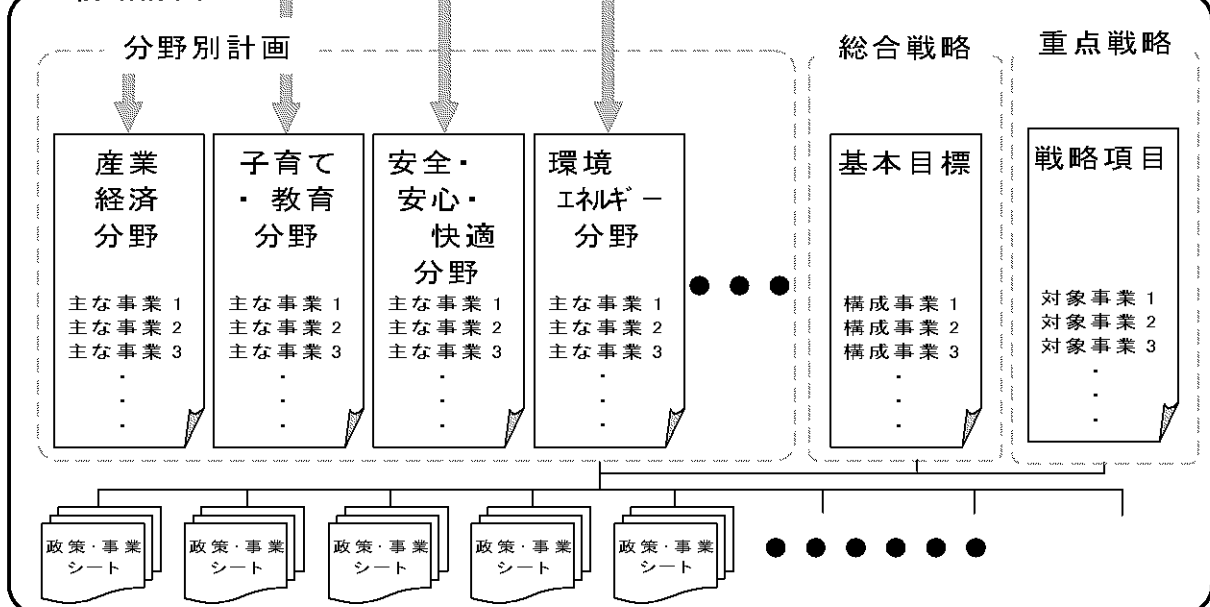
浜松市未来ビジョン



第1次推進プラン



戦略計画



戦略計画 2018 の基本方針

戦略計画 2018 の策定に向け、昨年 9 月に基本方針を公表しました。
本計画は、以下の基本方針に基づき策定しています。

～ 未来をつくる提案・行動 ～

◆ 若者がチャレンジできるまち

魅力的な雇用の創出や働きやすい環境づくりに努め、若者を始めとした子育て世代の生活基盤を安定させ、若者世代の転入促進等による社会移動の均衡を目指します。

◆ 子育て世代を全力で応援するまち

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援とともに、次代を担う子どもたちへ浜松の素晴らしさを伝え、子どもを生み育てたいと思えるまちを目指します。

◆ 持続可能で創造性あふれるまち

都市の魅力を高め、発信し、市内外の人を引き寄せるまちづくりを進め、持続可能な都市を目指します。

総合戦略について

「浜松市“やらまいか”総合戦略」(平成 27 年 12 月策定)の基本目標達成に向けた全 44 施策の進捗管理を本計画の中に組み込んでいます。

各施策を構成する主な事業を明確にするとともに、総合戦略で定めた重要業績評価指標(KPI)について、年度ごと目標値や実績値を示すことで進捗管理を行います。

重点戦略について

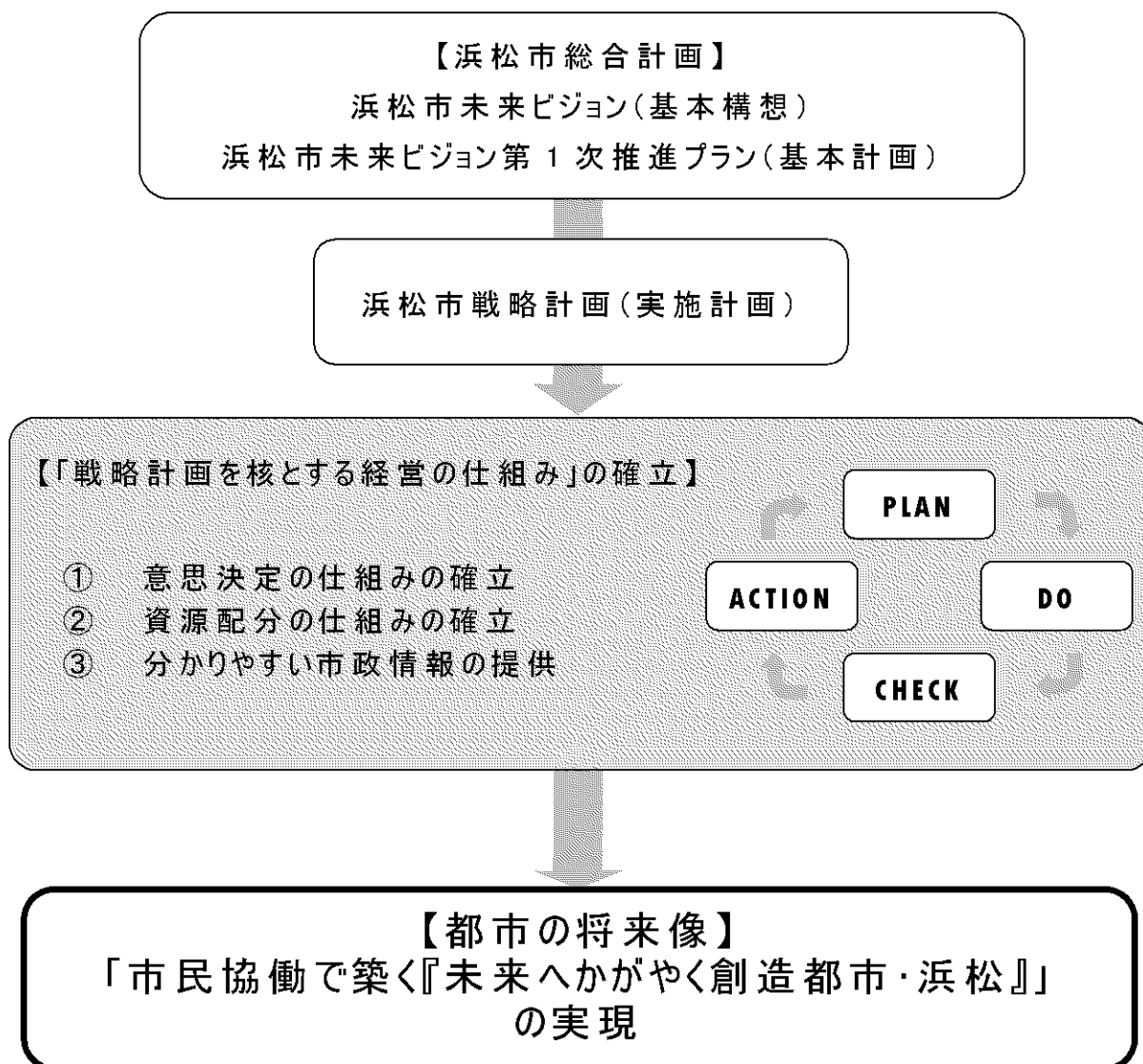
市長が、市民の皆様へ実行をお約束した「やりますリスト」143 項目は、戦略計画の中に重点戦略として位置付けています。

当該年度に取り組むリストの項目は、重点戦略の中で具体的な市の事業に置き換えるとともに、指標・目標値を定め、年度ごとの実施状況を示しています。

戦略計画を核とする経営の仕組み

戦略計画は、当該年度の重点化する取り組みを抽出した本書及び、本市において取り組む約 100 の政策、約 800 の事業、ほぼすべてを網羅した政策・事業シートで構成しています。

毎年実施計画として策定する「戦略計画」を核とし、PDCA サイクルによる経営の仕組みを確立することで、①意思決定の仕組み、②資源配分の仕組み、③市民参画と分かりやすい市政情報の提供を明確化しています。



Ⅲ 総合戦略



I - 1 地元産業力の強化

○ 基本的方向								
◆ 施策								
・施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ 【構成事業数】	指標№、重要業績評価 指標(KPI) 【単位】	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値	
(1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化								
ア 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援								
・産業イノベーション推進事業 ＜産業振興課＞ 【1事業】	①：粗付加価値額 (従業員4人以上の事業所) 【千円】	73,851 (H26速報値)	87,575	88,450	89,335	91,131	92,953	
			75,372 (H26確定値)	71,028 (H27確報値)	★70,831 (H28速報値)			
	②：新技術・新製品開発などの事業化件数 【件】	43 (H26実績)	40	40	40	40	260	
			47	63	69			
イ “やらまいか精神”が根付く地場産業の支援								
・地域産業振興支援事業 ＜産業振興課＞ 【1事業】	①：粗付加価値額 (従業員4人以上の事業所) 【千円】	73,851 (H26速報値)	87,575	88,450	89,335	91,131	92,953	
			75,372 (H26確定値)	71,028 (H27確報値)	★70,831 (H28速報値)			
ウ 農林水産業の6次産業化などの推進								
・豊かな産地の育成事業 ＜農業水産課＞ ・次代につなぐ農業推進事業 ＜農業水産課＞ ・低コスト林業推進事業 ＜林業振興課＞ 【5事業】	①：浜松市未来を拓く 農林漁業育成事業費補助金申請件数 【件】	20 (H27実績)	20	40	60	80	100	
			17	39	57			
	②：グリーン・ツーリズムによる交流人口 【万人/年】	286 (H25実績)	291	294	297	300	303	
			304	314	★			
	③：木材生産量 【万m ³ /年】	10.5 (H26実績)	11.3	12.0	12.8	13.6	14.3	
			11.7	12.9	12.6			
エ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大								
・森林管理事業 ＜林業振興課＞ ・木材需要拡大事業 ＜林業振興課＞ 【3事業】	①：木材・木製品製造業 製造品出荷額 【億円/年】	260 (H25実績)	323	355	324	355	450	
			229 (H26実績)	177 (H27実績)	★			
	②：FSC森林認証面積 【ha】	43,238 (H26実績)	43,500	44,000	44,500	45,000	45,500	
			43,553	44,404	45,131			
(2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化								
ア 海外の活力を取り込むビジネス展開支援								
・海外ビジネス展開支援事業 ＜産業振興課＞ 【3事業】	①：見本市出展企業の 成約件数 【件】	4 (H26実績)	8	10	20	20	22	
			5	24	40			
	②：海外展開企業数 【社】	139 (H26実績)	145	150	155	160	165	
			142	139	137			

表中、下線表記があるものは累計を示す。

★について

[(1) ア①]: 平成30年3月現在の速報値。平成30年12月頃確定予定。

[(1) イ①]: 平成30年3月現在の速報値。平成30年12月頃確定予定。

[(1) ウ②]: 平成30年3月現在で未確定。平成30年9月頃確定予定。

[(1) エ①]: 平成30年3月現在で未確定。平成30年9月頃確定予定。

○ 基本的方向								
◆ 施策								
・施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ 【構成事業数】	指標№・重要業績評価 指標(KPI) 【単位】	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値	
イ 新たなリーディング産業となる企業の誘致推進								
・企業立地推進事業 ＜企業立地推進課＞ 【3事業】	①：企業立地決定件数 【件】	87 (H22～H26 実績)	20 16	45 46	70 68	88	106	
ウ 農林水産物の海外販路開拓								
・豊かな産地の育成事業 ＜農業水産課＞ 【2事業】	①：商談会などにおける 成約件数 【件】	新規	5 7	5 10	5 7	5	30	
(3) 新規創業・就農のチャレンジサポート								
ア 創業希望者への相談・情報提供の推進								
・創業支援事業 ＜産業振興課＞ 【2事業】	①：創業支援事業に伴う 新規創業者数(法人登記 数) 【人/年】	93 (H26年実 績)	100 120	105 98	110 99	115	120	
イ 新規就業者などへの支援								
・担い手育成支援事業 ＜農業振興課＞ ・林業従事者助成事業(補助 金) ＜林業振興課＞ 【2事業】	①：新規就農者支援件数 【件】 ②：新規就農者(林業)支 援件数 【件】	新規 新規	20 6 -	26 24 5 6	44 30 6 6	50 6	180 20	
(4) 担い手第一主義の農林水産業振興								
ア 農地の流動化による有効利用の推進								
・農地の確保と有効利用事業 ＜農地利用課＞ 【8事業】	①：担い手への農地集積 率 【%】	29.0 (H27実績)	30.0 30.0	32.0 30.0	34.0 30.0	36.0	38.0	
イ 多様な担い手の育成								
・次代につなぐ農業推進事業 ＜農業水産課＞ ・市民に親しまれる農業推進 事業 ＜農業振興課＞ 【4事業】	①：農業経営塾卒塾生 【人】 ②：市民ふれあい農園数 【か所】	H27 新規 50 (H26実績)	0 0 52 52	15 17 54 51	15 17 54 52	15	45 60	
(5) 浜松版スマートシティの推進								
ア 浜松版スマートシティの実現								
・スマートシティ推進事業 ＜エネルギー政策課＞ 【1事業】	①：スマートシティプロジェ クトの創出件数 【件】	H27 新規	- -	2 2	5 5	7	10	
イ 日照時間日本一を活かしたエネルギー自給率の向上								
・スマートシティ推進事業 ＜エネルギー政策課＞ 【1事業】	①：エネルギー自給率 【%】	8.2 (H26実績)	8.7 10.4	11.3 12.9	13.8 13.8	14.8	16.0	

表中、下線表記があるものは累計を示す。

I - 2 労働供給力の開拓

○ 基本的方向								
◆ 施策								
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№	重要業績評価 指標(KPI) [単位]	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
(1) チャレンジ・再チャレンジを後押しする就労支援								
ア ハピキャリアもバリキャリアも活躍できる環境づくり								
・雇用促進事業 <<産業総務課>> [1事業]	①：支援女性の就業率 [%]		新規	30	35	50	50	50.0
				47	42	87		
イ UIJ ターン・地元就職支援								
・雇用促進事業 <<産業総務課>> [1事業]	①：COC+への市内参加 校卒業生の市内就職率			-	-	20.6	22.6	24.6
				-	18.6	22.8		
ウ 就職を希望する人への就労支援								
・雇用促進事業 <<産業総務課>> ・障害者就労支援事業 <<障害保健福祉課>> [3事業]	①：支援就職困難者の 就業率 [%]		57.0 (H26実績)	57	58	59	60	60.0
				63	64	60		
	②：障害者就労支援施 設から一般就労への移行 者数 [人/年度]		115 (H26実績)	163	183	203	210	159
				147	116	148		
エ 働きやすさ・住みやすさの発信								
・浜松市総合計画推進事業 <<企画課>> [2事業]	①：市区町村別認知度 ランキング(全国順位) [位]		25 (H26年)	23	21	20	23	15
				25	27	30		
	②：市区町村別認知度 ランキング(県内順位) [位]		2 (H26年)	2	2	2	2	1
				2	2	2		
(2) だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備								
ア ワーク・ライフ・バランスの推進								
・ワーク・ライフ・バランス推進事 業 <<UD・男女共同参画課>> [1事業]	①：ワーク・ライフ・バランス 等推進事業所認証事業所 数 [社/年]		新規 (H28新規事 業)	0 (準備)	10	10	30	30
				0 (準備)	30	39		

表中、下線表記があるものは累計を示す。

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ 【構成事業数】	指標№：重要業績評価 指標(KPI) 【単位】	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
(1) 結婚・妊娠の希望を全力で応援							
ア 結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成							
・地域少子化対策強化事業 ＜次世代育成課＞ ・母子衛生教育事業 ＜健康増進課＞ 【2事業】	①：女性の平均初婚年齢 【歳】	29 (H26年度)	28.6	28.2	27.8	27.4	27
	②：全妊婦の内、20歳～34歳に妊娠した人の割合 【%】	75.9 (H26実績)	29.2	29.2	★		
			76.8	77.6	78.4	79.2	80.0以上
			76.8	75.7	74.8		
イ 不妊に対する包括的な支援							
・母子医療費等支援事業 ＜健康増進課＞ 【1事業】	①：特定不妊治療(初回)治療開始時平均年齢 【歳】	35.6 (H26実績)	35.5	35.3	34.9	34.8	35未満
			35.5	35.0	34.9		
(2) 安心して出産できる環境づくり							
ア 母子の健康の保持・増進							
・妊婦乳幼児健康診査事業 ＜健康増進課＞ ・母子相談事業 ＜健康増進課＞ ・母子訪問指導事業 ＜健康増進課＞ 【5事業】	①：妊娠・出産の支援に満足している人の割合 【%】	63.7 (H25国実績)	－	67.0	89.5	70.0以上	70.0以上
				－	89.5	89.8	
(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実							
ア 保育施設・放課後児童会の拡充							
・私立保育所等助成事業 ＜幼児教育・保育課＞ ・放課後児童会健全育成事業 ＜教育総務課＞ 【2事業】	①：保育所など利用待機児童数 【人】	407 (H27.4.1現在)	407	300	200	100	0
	②：放課後児童会利用待機児童数 【人】	311 (H27.5.1)	407	214	168		
			758	503	226	95	0
			311	377	392		
イ 地域の子育て力の向上							
・子育て家庭支援事業 ＜子育て支援課＞ 【1事業】	①：地域子育て支援拠点延べ利用者数 【人/件】	326,663 (H26実績)	367,000	383,000	383,000	383,000	383,000
			300,049	309,626	306,577		

表中、下線表記があるものは累計を示す。

★について

[(1)ア①]:平成30年4月現在で未確定。平成31年1月頃確定予定。

○ 基本的方向								
◆ 施策								
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№	重要業績評価 指標(KPI) [単位]	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
ウ 子育てに対する不安や負担の軽減								
・子ども・若者支援プラン推進事業 <<次世代育成課>> ・こども保護対策事業 <<子育て支援課>> ・子育て家庭支援事業 <<子育て支援課>> ・社会的養護推進事業 <<子育て支援課>> ・女性相談保護事業 <<子育て支援課>> ・発達相談支援事業 <<子育て支援課>> ・子育てワンストップサービス運用事業 <<子育て支援課>> ・ひとり親家庭等支援事業 <<子育て支援課>> ・家庭福祉支援事業 <<子育て支援課>> ・交通遺児等基金積立金 <<子育て支援課>> [14 事業]	①	： 子育て中の市民が「子育てしやすくなっている」と感じる割合 [%]	43.2 (H27 実績)	43.2	45.0	47.0	48.0	50.0
					43.2	39.7	51.6	

表中、下線表記があるものは累計を示す。

Ⅱ - 2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○ 基本的方向								
◆ 施策								
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№	重要業績評価 指標(KPI) [単位]	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
(1) 第2・第3のノーベル賞受賞者の育成								
ア 子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実								
・生涯学習機会提供事業 <<創造都市・文化振興課>> [1事業]	①：全国レベルのコンテスト入賞者数(累計) [人]	4 (H25実績)	5	7	9	12	15	
			6	6	11			
イ 子どもの興味を引き出す機会の充実								
・図書館運営事業 <<中央図書館>> ・生涯学習施設運営事業 <<創造都市・文化振興課>> [4事業]	①：生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合 [％]	30.7 (H27実績)	30.7	31.5	32.0	32.5	33.0	
			30.7	36.2	27.1			
(2) 地域の力を活かした市民総がかりのひとづくり								
ア 地域・保護者・学校の連携による学校づくり								
・コミュニティ・スクール推進事業 <<教育総務課>> ・はままつ人づくりネットワーク推進事業 <<教育総務課>> [8事業]	①：コミュニティ・スクール推進モデル校実施数 [校]	新規 (H26実績)	0	4	8	15	16	
			0	4	8			
	②：保護者や地域の人がボランティアや外部講師として支援する授業の実施率 [％]	48.0 (H27速報値)	48.0	55.0	60.0	65.0	70.0	
			49.5	54.7	46.7			
イ 地域愛をはぐくむ教育の実践								
・学校特色化推進事業 <<指導課>> [2事業]	①：自分にはよいところが好きだと答える子どもの割合 [％]	小学生 93.9 中学生 93.1 (H27.4)	小学生 95.0	小学生 97.0	小学生 97.0	小学生 97.0	100.0	
			中学生 94.0	中学生 98.0	中学生 98.0	中学生 98.0		
			小学生 94.9	小学生 95.0	小学生 97.6			
			中学生 95.7	中学生 96.0	中学生 97.0			
ウ 子どもの個性に応じた支援体制の整備								
・生徒指導事業 <<指導課>> ・外国人子ども教育支援推進事業 <<指導課>> [6事業]	①：自分にはよいところがあると思う子どもの割合 [％]	小学生 82.2 中学生 74.2 (H27.4)	75.0	79.0	80.0	80.0	80.0	
			小学生 82.2	小学生 83.0	小学生 83.2			
	②：外国人の子どもの不 就学 [人]	ゼロ達成 (H25実績)	ゼロ維持	ゼロ維持	ゼロ維持	ゼロ維持	ゼロ維持	
			2	2	4			

表中、下線表記があるものは累計を示す。

Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ 【構成事業数】	指標№：重要業績評価 指標(KPI) 【単位】	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
(1) 災害に強いまちづくりの推進							
ア 防潮堤の早期実現							
・防災計画等整備事業 ＜危機管理課＞ 【1事業】	①：防潮堤の完成 【進捗率%】	5.0 (H26実績)	32	32	59	72	100.0
			20	37	50		
イ 地域防災の推進							
・防災計画等整備事業 ＜危機管理課＞ ・防災施設・資機材管理事業 ＜危機管理課＞ ・防災学習施設整備事業 ＜危機管理課＞ ・橋りょう耐震補強事業 ＜道路保全課＞ ・浸水対策支援事業 ＜河川課＞ ・急傾斜対策事業 ＜河川課＞ 【23事業】	①：自分の生命と財産は 自分で守らなくてはならない と思う人の割合 【%】	76.4 (H26実績)	77.0	78.0	79.0	79.0	80.0
			77.5	78.6	76.5		
	②：緊急輸送路上の橋り ょう耐震対策実施率 【%】	68.0 (H27.3月末)	83.0	91.0	92.0	100.0	100.0
			74.0	83.0	86.0		

表中、下線表記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○ 基本的方向								
◆ 施策								
・施策を構成する主な事業 ＜担当課＞ [構成事業数]	指標№	重要業績評価 指標(KPI) [単位]	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
(1) 創造都市の推進								
ア 多様な音楽に触れる機会の創出								
・創造都市推進事業 ＜創造都市・文化振興課＞ ・音楽文化発信・交流事業 ＜創造都市・文化振興課＞ [3事業]	①：音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度 [%]		35.9 (H27)	34.0	36.0	37.0	37.0	38.0
				35.9	40.8	34.6		
(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口の拡大								
ア ブランドの確立								
・シティプロモーション事業 ＜観光・シティプロモーション課＞ [1事業]	①：市区町村別認知度 ランキング(全国順位) [位]		25 (H26)	23	21	20	17	15
				25	27	30		
	②：市区町村別認知度 ランキング(県内順位) [位]		2 (H26)	2	2	2	2	1
				2	2	2		
イ 国内外からの交流人口の拡大								
・観光客誘致事業 ＜観光・シティプロモーション課＞ ・海外戦略推進事業 ＜観光・シティプロモーション課＞ ・館山寺総合公園運営事業 ＜緑政課＞ [19事業]	①：観光交流客数 [千人/年]		18,524 (H26年度)	19,400	20,400	21,000	22,330	23,700
				18,276	19,620	★		
	②：外国人宿泊客数 [千人/年]		279 (H26年)	215	236	257	280	300
				370 (H27年)	333	★		
(3) 地域の特性を活かした魅力づくり								
ア まちなかのにぎわい創出								
・中心市街地活性化施策 調査研究事業 ＜産業振興課＞ ・市街地再開発組合支援 事業 ＜市街地整備課＞ [7事業]	①：歩行者通行量(休日・主要8地点) [人]		99,392 (H26年)	101,380	103,360	105,340	107,320	109,300
				90,313	90,958	105,102		
	②：都心の居住人口 [人]		11,359 (H26年)	11,700	12,060	12,410	12,750	13,100
				11,614	11,707	11,670		
イ 中山間地域のにぎわい創出								
・生活支援事業 ＜市民協働・地域政策課＞ ・居住促進事業 ＜市民協働・地域政策課＞ [5事業]	①：遊休施設を利用して事業を実施している民間企業などの数 [団体]		5 (H26実績)	5	5	6	7	8
				5	8	10		
	②：市の制度を利用して移住した人数 [人]		13 (H26実績)	15	15	17	19	20
				19	15	29		

表中、下線表記があるものは累計を示す。

★について

[(2) イ①]:平成30年3月現在で未確定。平成30年8月頃確定予定。

[(2) イ②]:平成30年3月現在で未確定。平成30年8月頃確定予定。

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○ 基本的方向							
◆ 施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№：重要業績評価 指標(KPI) [単位]	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値
(1) 次世代を見据えた地域コミュニティの形成							
ア 市民協働のまちづくりの推進							
・市民協働推進事業 <<市民協働・地域政策課>> ・安全で安心なまちづくり支援 事業 <<市民生活課>> [9 事業]	①：所轄 NPO 法人の総 事業費 【億円】	35.7 (H26 実績)	35.7	35.8	36.0	36.1	37.0
	②：市民参加による「地 区安全会議」の設置率 【% (団体)】	90.9(50) (H27.4.1)	3 団体	3 団体	3 団体	3 団体	100.0 (64)
			3 団体	0 団体	2 団体		
イ 多文化共生による市民主体の地域社会の形成							
・多文化共生推進事業 <<国際課>> ・国際交流連携推進事業 <<国際課>> [2 事業]	①：近隣の日本人市民 とのつきあいがあると答える 外国人市民の割合 【%】	85.2 (H26 実績)	- (調査未 実施)	-	90.0	90.0	90.0
	②：近隣の外国人市民 とのつきあいがあると答える 日本人市民の割合 【%】	36.8 (H26 実績)	- (調査未 実施)	-	40.0	40.0	40.0
			- (調査未 実施)	-	-	-	-
(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現							
ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供							
・介護保険事業 <<高齢者福祉課>> ・老人福祉施設整備費助成 事業 <<高齢者福祉課>> [4 事業]	①：特別養護老人ホー ムの待機者(在宅重度) 【人】	398 (H26.8.1 実 績)	266	177	89	0	0
	②：浜松市ささえあいポイ ント事業のボランティア登録 人数 【人】	1,289 (H26 未登 録者数)	409	308	326	3,800	4,400
			1,930	2,800	3,000	3,800	4,400
			2,520	2,860	3,335		
(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸							
ア 一人ひとりが健康づくりに取り組みやすい環境整備							
・健康づくり推進事業 <<健康増進課>> ・介護保険事業 <<高齢者福祉課>> [3 事業]	①：健康寿命 【歳】	男 72.98 女 75.94 (H22 値)	男 73.08 女 76.04	男 73.18 女 76.14	男 73.28 女 76.24	男 73.38 女 76.34	男 73.48 女 76.44
	②：ロコモーショントレニ ングの参加者数 【人】	525 (H26 実 績)	未公表 (国)	未公表 (国)	未公表 (国)	12,500	15,000
			2,500	5,000	10,000	12,500	15,000
			2,639	5,667	10,145		

表中、下線表記があるものは累計を示す。

Ⅲ- 4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり

○ 基本的方向									
◆ 施策									
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標№	重要業績評価 指標(KPI) [単位]	基準値 (時点)	H27 計画値 実績値	H28 計画値 実績値	H29 計画値 実績値	H30 計画値	H31 目標値	
(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成									
ア 集約型の都市づくり									
・都市計画策定事業 <<都市計画課>> ・高竜地区公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・高塚駅北公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・組合等区画整理支援事業 <<市街地整備課>> [10事業]	①：立地適正化計画 [%]	新規		35	60	90	100	100	
				35	60	90			
	・高塚駅北公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・組合等区画整理支援事業 <<市街地整備課>> [10事業]	②：居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更 [ha]	新規		10	22	22	22	22
					10	22	22		
イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成									
・交通計画推進事業 <<交通政策課>> ・公共交通推進事業 <<交通政策課>> ・上島駅周辺公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・高竜地区公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・都市計画道路整備事業 <<道路企画課>> ・天竜川駅周辺整備事業 <<道路企画課>> [7事業]	①：市街地における交通の円滑化(平均旅行速度の向上) [km/h]	26 (H26実績)		26	26	26	26	30	
				26	25	25			
	・上島駅周辺公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・高竜地区公共団地区画整理事業 <<市街地整備課>> ・都市計画道路整備事業 <<道路企画課>> ・天竜川駅周辺整備事業 <<道路企画課>> [7事業]	②：主要な駅、バス停の利用者 [千人]	約27,200 (H25実績)		約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	利用者の維持(約27,200千人)
					27,017 (H26実績)	27,575 (H27実績)	27,632 (H28実績)		
(2) 効果的・効率的な市民サービスの提供									
ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築									
・アセットマネジメント推進事業 <<アセットマネジメント推進課>> ・人事管理運営経費 <<人事課>> [7事業]	①：総人件費の削減 [百万円]	56,644 (H25実績)		55,559	54,772	53,840	53,551	H25年度対比10.0%減(H32年度)	
				55,116	54,622	★			
	・アセットマネジメント推進事業 <<アセットマネジメント推進課>> ・人事管理運営経費 <<人事課>> [7事業]	②：ハコモノ資産・インフラ資産充足率 [%]	ハコモノ資産 64.1、 インフラ資産 52.7 (H27.4.1)	計画策定	ハコモノ資産 65.0、 インフラ資産 54.0	ハコモノ資産 66.0、 インフラ資産 56.0	ハコモノ資産 68.0、 インフラ資産 58.0	ハコモノ資産 70.0、 インフラ資産 60.0	
				計画策定	ハコモノ資産 61.2、 インフラ資産 60.5	★			
イ 広域連携の推進									
・広域行政推進事業 <<企画課>> [1事業]	①：三遠南信地域における新規連携施策数 [件]	新規		2	4	6	16	19	
				4	11	13			

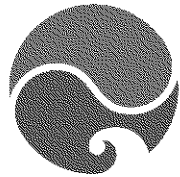
表中、下線表記があるものは累計を示す。

★について

[(2) ア①]:平成30年3月現在で未確定。平成30年8月頃確定予定。

浜松市“やらまいか”総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」：戦略計画 2018

[(2) ア②]:平成30年3月現在で未確定。平成30年9月頃確定予定。



浜松市
HAMAMATSU CITY

浜松市戦略計画 2018

編集・発行：浜松市企画調整部企画課

発行年月：平成 30 年 4 月

改訂版発行年月：平成 30 年 7 月

住所：〒430-8652 浜松市中区元城町 103 番地の 2

TEL 053-457-2241 FAX 050-3730-1867

E-mail：kikaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

URL：<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>

地方創生関連交付金

資料 1-4

◆平成 29 年度交付金実績

交付金名称	交付額
地方創生推進交付金	37,330,969 円
地方創生拠点整備交付金	58,693,893 円

◆平成 29 年度交付金の総合戦略及び事業別詳細

総合戦略：基本目標 I 若者がチャレンジできるまち

No.	交付金名称 ◆事業名称	指標	目標値 (H29)	実績値 (H29)	総合戦略 分類
	対象事業	実施概要			
1	地方創生推進交付金	創業支援の取り組みによる新規法人創業者	110 人	99 人	I-1 (3) ア
	◆創業者応援プロジェクト	首都圏における企業、大学の訪問件数	400 件	347 件	—
	(事業費：21,907 千円) (交付金：10,953 千円)	農業経営塾の卒業生	30 人	34 人	I-1 (4) イ
	(1) UIJ ターン就職支援	【内容】 ※ 浜松 Job マッチングフェア開催 ※ 「浜松就職ナビ JOB はま！」のサイト機能充実 ※ COC+参加大学生を対象とした市内企業バスツアー 【事業費：9,362 千円（交付金：4,681 千円）】 ※ 委託料、会場使用料、バス借上料等			
	(2) 農業経営塾開催	【内容】 ※ 農業経営塾に係るゼミ等の運営及び受講者のフォローアップ 【事業費：3,854 千円（交付金：1,927 千円）】 ※ 委託料			
(3) 産学官連携促進	【内容】 ※ 産学官連携による既存産業の高付加価値化、新産業の創出のための研究、マッチングなど 【事業費：0 円（交付金：0 円）】 ※ 交付金の活用なし				
(4) 首都圏ビジネス情報センター	【内容】 ※ 首都圏において、ベンチャー企業をテーマとしたフォーラムの開催、アドバイザー委託 【事業費：8,690 千円（交付金：4,345 千円）】 ※ 委託料				

No.	交付金名称 ◆事業名称	指標	目標値 (H29)	実績値 (H29)	総合戦略 分類
	対象事業	実施概要			
2	地方創生推進交付金	海外展開企業数	155 社	137 社	I-1 (2) ア
	◆海外の活力を取り込む産業力強化プロジェクト (事業費：51,755 千円) (交付金：25,877 千円)	農林水産物関連の商談会などにおける成約件数	5 件	7 件	I-1 (2) ウ
		木材・木製品製造品出荷額	324 億円	※H30.9 月 頃確定	I-1 (1) エ
	(1) 農商工連携・6次産業化推進	【内容】 ※ 食と農林漁業の新たな事業創出・育成の助成及び支援業務委託 ※ 元気な農林水産業活動の助成 ※ シンガポール等への輸出促進 ※ 三遠南信連携による販路開拓（マレーシア） 【事業費：7,380 千円（交付金：3,690 千円）】 ※ 委託料、負担金、旅費等			
	(2) FSC 認証材販路拡大	【内容】 ※ 木材展示商談会に出展し、国内外のバイヤーに対する地元木材のセールス 【事業費：3,385 千円（交付金：1,692 千円）】 ※ 委託料			
(3) 海外ビジネス展開支援	【内容】 ※ ドイツ、アメリカで開催される医療機器、光・電子産業機器及び楽器の見本市への出展支援 【事業費：14,878 千円（交付金：7,439 千円）】 ※ 負担金				
(4) インバウンド推進	【内容】 ※ 中国、台湾、ASEAN からの訪日外国人誘客に向けたセールス活動 ※ 中部圏観光団体等との広域連携による訪日外国人の誘客 ※ 多言語版観光パンフレット等の作成 【事業費：26,111 千円（交付金：13,055 千円）】 ※ 委託料、負担金等				

総合戦略：基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち

No.	交付金名称 ◆事業名称	指標	目標値 (H29)	実績値 (H29)	総合戦略 分類
	対象事業	実施概要			
3	地方創生推進交付金 ◆三遠南信地域情報活用・発信事業 (事業費：999千円) (交付金：499千円)	オープンデータ ライブラリー閲覧件数	0件 (基礎調査・分析)	0件 (基礎調査・分析)	—
		オープンデータ ライブラリーを活用した新規事業の件数	0件 (基礎調査・分析)	0件 (基礎調査・分析)	—
	(1) 三遠南信地域情報活用・発信事業	【内容】 ＊ 三遠南信地域の基礎情報の調査・分析 【事業費：999千円（交付金：499千円）】 ＊ 負担金			

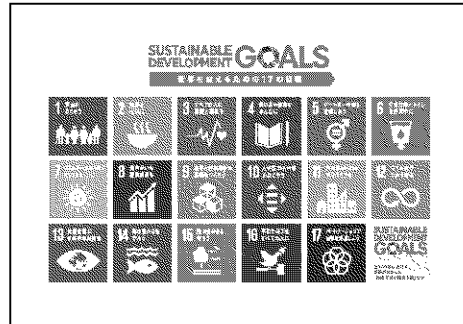
No.	交付金名称 ◆事業名称	指標	目標値 (H29)	実績値 (H29)	総合戦略 分類
	対象事業	実施概要			
4	地方創生拠点整備交付金 ◆美術館トラックヤード棟増築事業 (事業費：298,472千円) (交付額：58,693千円)	浜松市美術館入場者数	33,000人	36,352人	—
		公共施設入場者数	1,525,400人	1,680,218人	—
		展覧会入場者の満足度	70%	91%	—
	(1) 美術館トラックヤード棟増築事業	【内容】 ＊ 企画展・特別展などで美術作品を受け入れる際のトラックヤードの整備 【事業費：298,472千円（交付金：58,693千円）】 ＊ 建築工事、機械設備工事、電気設備工事			

SDGs 未来都市の推進について

1 SDGs (エスディージーズ) について

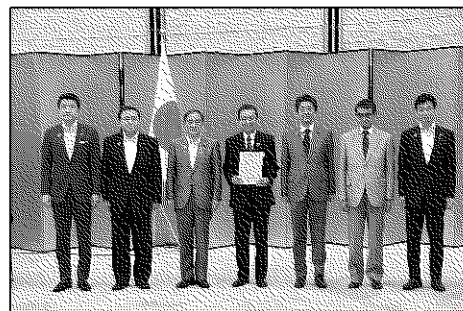
(1) SDGs の概要 (参考 : P. 3)

- ・ Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略
- ・ 2015 年 9 月の国連サミットにて全会一致で採択 (2030 アジェンダの採択)
- ・ 国際社会全体の開発目標として、2030 年を期限とする包括的な 17 の目標
- ・ 「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むもの



(2) SDGs に係る国の動向

- ・ 国では、すべての国務大臣を構成員とする「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部」を 2016 年 5 月に設置し、同年 12 月に SDGs 実施指針を決定。
- ・ 2017 年 12 月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略 2017 改訂版」が閣議決定され、地方公共団体における SDGs の達成に向けた取組の推進が位置づけられた。
- ・ 国として自治体による SDGs の達成に向けた取組を公募し、本年 6 月に優れた取組を提案した本市を含む 29 都市を「SDGs 未来都市」として選定した。



2 SDGs 未来都市の推進について

(1) SDGs 未来都市の本市コンセプト (参考 : P. 4)

- ・ “温暖な「国土縮図型都市」” や “多様性と共助にあふれた社会” など、本市が誇る地域資源を活用し、「経済・社会・環境」の好循環モデルを浜松で創出・発信する。
- ・ 本市が官民を挙げて推進している「森林」、「エネルギー」、「多文化共生」に関する取組が、我が国の SDGs 推進に係る優れた取組として高く評価され、「SDGs 未来都市」に選定された。

(2) SDGs 未来都市推進スケジュール等

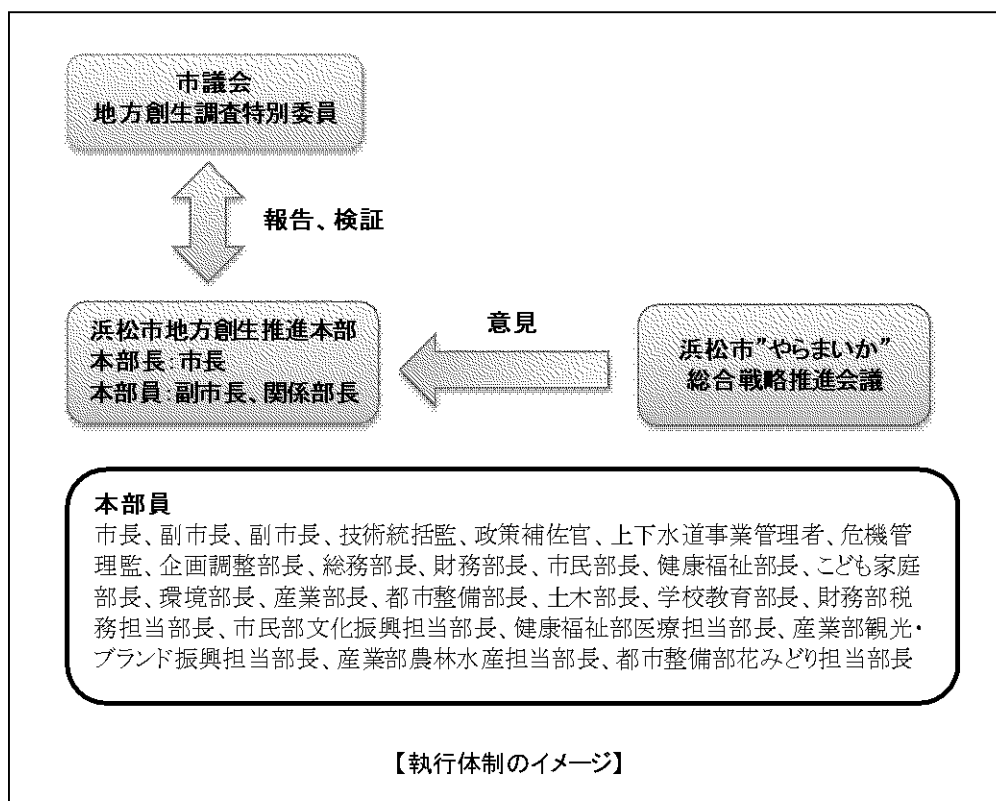
平成 30 年 2 月～3 月	SDGs 未来都市等の募集
6 月 15 日	国による SDGs 未来都市の選定
7 月 20 日	SDGs 未来都市計画（素案）の提出期限
7 月 20 日 ～8 月 10 日	国が設置する検討会* ¹ 及び関係省庁* ² に対する意見送付
8 月下旬以降	計画策定、国による公表

*1:自治体 SDGs 評価手法等検討会(仮称)

*2:自治体 SDGs 推進関係省庁タスクフォース

3 SDGs 未来都市の推進に向けて


- ・「SDGs 未来都市」選定に伴い、3 年計画である「SDGs 未来都市計画」を策定し、SDGs の達成に向けて取り組む。
- ・地方創生の深化に向けた様々な枠組みづくりや取組には、市民、民間企業、NPO 等の広範で多様なステークホルダーの参画を得ることが重要で、SDGs においては、ステークホルダーの連携とパートナーシップの主流化が強く求められており、地方創生の施策推進との親和性が高い。(参考：P.5)
- ・こうしたことを踏まえつつ、本市として SDGs 未来都市の取組を地方創生推進の一要素と位置づけ、「浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議」等において、随時ご意見等をいただく。




SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標


1 食困をなくそう




2 飢餓をゼロに




3 すべての人に健康と福祉を




4 質の高い教育をみんなに




5 ジェンダー平等を美現しよう



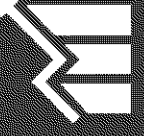
6 安全な水とトイレを世界中に




7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



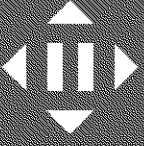
8 働きがいも経済成長も



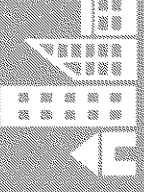
9 産業と技術革新の基盤をつくろう




10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを




12 つくる責任つかう責任




13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。

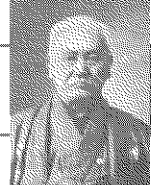
浜松市のSDGs未来都市コンセプト

SDGs 未来都市

タイトル

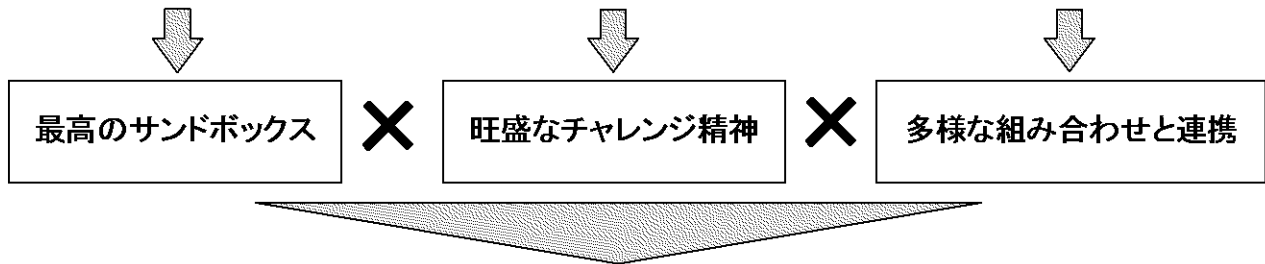
浜松が「五十年、八十年先の『世界』を富ます」

(郷土の偉人 金原明善翁を紹介した平成 30 年 1 月の安倍首相施政方針演説の一節をもとに設定)



浜松が誇る「資源」

温暖な「国土縮図型都市」	進取の気風「やらまいか精神」	多様性と共助にあふれた社会
<ul style="list-style-type: none"> ・都市部、中山間地など域内に多彩なフィールドを包含 ・全国唯一の日照時間はじめ恵まれた自然環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・民の力で自律発展(政令市唯一) ・輸送用機器などはじめ現在の我が国を支える企業を多数輩出 	<ul style="list-style-type: none"> ・「よそ者」も活躍できる「出世の街」 ・日系ブラジル人等の集住と共生 ・「竜宮小僧」「金原明善」そして「防潮堤」



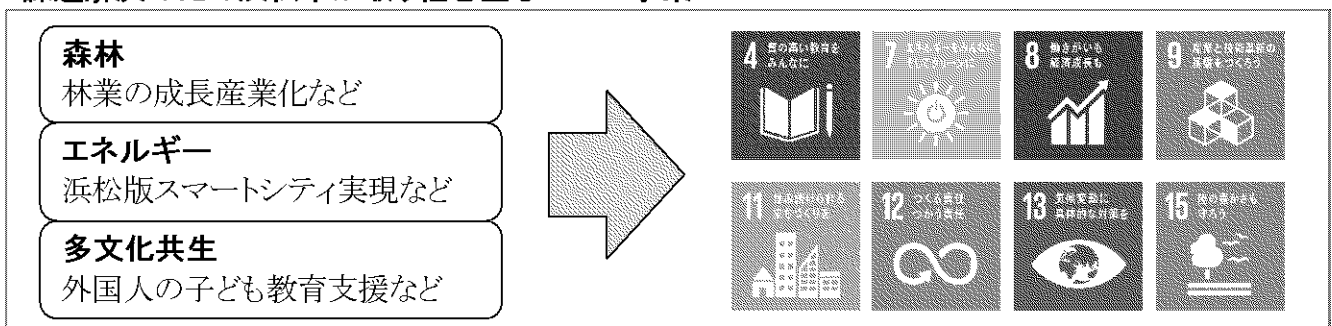
2030 年のあるべき姿

浜松市総合計画(「浜松市未来ビジョン」)

・「高める」(農林水産業)、「活かす」(エネルギー)、「認め合う」(多様性)など、バックキャスティングで設定した「1 ダースの未来」(理想の姿)を目指す。

地域資源活用で「経済・社会・環境」の好循環モデルを浜松で創出・発信

課題解決のため浜松市が取り組む主な SDGs 事業



地方創生とSDGsの関係性

- ・2017年12月22日閣議決定「まち・ひと・しごと創生総合戦略 2017改訂版」における、地方創生とSDGsの関係性は下記のとおりである。

※まち・ひと・しごと創生総合戦略 2017改訂版から抜粋

- 地方創生の一層の推進に当たっては、持続可能な開発目標（SDGs）の主流化を図り、SDGs達成に向けた観点を取り入れ、経済、社会、環境の統合的向上等の要素を最大限反映する。具体的には、全国の地方公共団体等による地域における自律的好循環、持続可能なまちづくりを目指した取組を推進することで、政策推進の全体最適化、地域課題解決の加速化等の相乗効果を創出し、地方創生の更なる実現につなげていく。
- SDGsは、先進国、開発途上国を問わず、世界全体の経済・社会・環境の三側面における持続可能な開発を統合的取組として推進するものである。多様な目標の追求は、日本の各地方における諸課題の解決に貢献し、地方の持続可能な開発、すなわち地方創生に資するものである。

会議報告（概要）

1 浜松市地方創生推進本部会議

(1) 開催日

平成 30 年 8 月 1 日（水）午前 9 時 20 分～55 分

(2) 出席者

24 名

(3) 議題

- ① 平成 29 年度事業の検証
- ② 本市における SDGs の推進について
- ③ 平成 30 年度第 1 回浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議について

2 浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議

(1) 開催日

平成 30 年 8 月 22 日（水）午後 1 時 00 分～午後 2 時 35 分

(2) 出席者

18 名

(3) 議題

- ① 平成 29 年度事業の検証
- ② 本市における SDGs の推進について
- ③ 意見交換
- ④ 今後のスケジュール

3 地方創生調査特別委員会

(1) 開催日

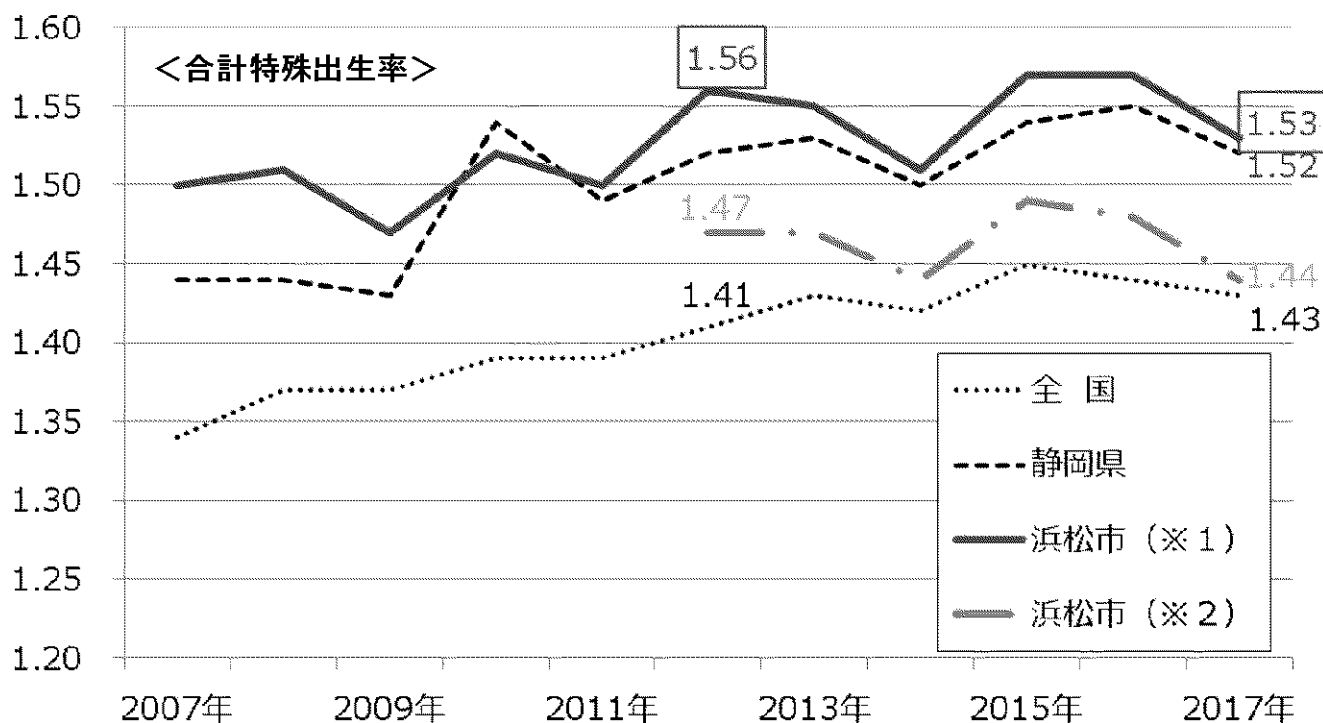
平成 30 年 9 月 10 日（月）

(2) 議題

- ① 平成 29 年度事業の検証
- ② 本市における SDGs の推進について
- ③ 会議報告

合計特殊出生率について

・浜松市の合計特殊出生率は全国平均、静岡県平均を上回る水準で推移しており、これまで緩やかな上昇傾向となっていたものの、最新の平成29年次の合計特殊出生率(厚生労働省人口動態統計(概数)に基づく)は、前年度を下回る数値となった。



合計特殊出生率	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
全国	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43
静岡県	1.44	1.44	1.43	1.54	1.49	1.52	1.53	1.50	1.54	1.55	1.52
浜松市(※1)	1.50	1.51	1.47	1.52	1.50	1.56	1.55	1.51	1.57	1.57	1.53
浜松市(※2)						1.47	1.47	1.44	1.49	1.48	1.44

- ・全国は「厚生労働省人口動態統計(確定数)」(日本人の年齢別女性人口を用いて算出)。
- ・静岡県は「厚生労働省人口動態統計(確定数)」(2010年、2015年、2016年の率は日本人の年齢別女性人口を用いて、その他の年は外国人を含む年齢別女性人口を用いて算出)。
- ・浜松市のうち、※1は住民基本台帳による日本人の年齢別女性人口を用いて算出
- ・浜松市のうち、※2は平成24年の住民基本台帳法の改正により、外国人を含む年齢別女性人口を用いて算出。
- ・「厚生労働省人口動態統計(確定数)」(国勢調査実施年のみ算出)による浜松市の率は、2010年「1.57」、2015年「1.61」。
- ・ただし、いずれの数値も2017年については「厚生労働省人口動態統計(概数)」に基づく。

参考：浜松市の出生数と15歳～49歳女性人口

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
出生数	7,511	7,447	7,118	7,206	7,002	7,137	6,980	6,647	6,756	6,558	6,244
女性人口 (15～49歳)	166,649	165,575	164,531	162,783	161,792	160,824	159,497	158,054	156,034	155,512	153,451

・合計特殊出生率(浜松市(※1)の算出にあたり使用した、15歳から49歳までの間の各年齢階層における女性人口と出生数の合計値を記載している。

意見交換資料（外国人材について）

✦ 現状

- 日本全体で、中小・小規模事業者をはじめとした人手不足が深刻化している。
- 中小企業景気動向調査結果（一般財団法人しんきん経済研究所）によると、静岡県西部地域では、特に建設業や製造業を始めとした分野で人手不足が続いている。
- 平成30年6月15日に公表された「経済財政運営と改革の基本方針2018」では、新たな在留資格の創設、外国人留学生の国内での就職を円滑化するなど、外国人材の受入れを拡大するための方針が示された。
- 平成30年7月23日に指定都市市長会議において「地域における外国人材の更なる活躍に向けた取組の推進に関する指定都市市長会提言」を採択し、国に対して「出入国管理は国の専権事項であるが、それは受入れ後の社会統合政策とともに進められるべきである。」「地方自治体の意見をふまえ、国において外国人政策を総合的に調整・推進する組織を設置し検討を進めるとともに、必要な財政措置を講じること。」等、提言した。
- 平成30年7月24日に閣議決定された「外国人の受入れ環境の整備に関する業務の基本方針」では、法務省が外国人の受入れ環境の整備に関する企画及び立案並びに総合調整を行い、その司令塔的機能の下、関係府省が連携を強化し、地方公共団体とも協力しつつ、外国人の受入れ環境の整備を進める方針が示された。

✦ 意見交換において、ご提案、ご議論いただきたいこと

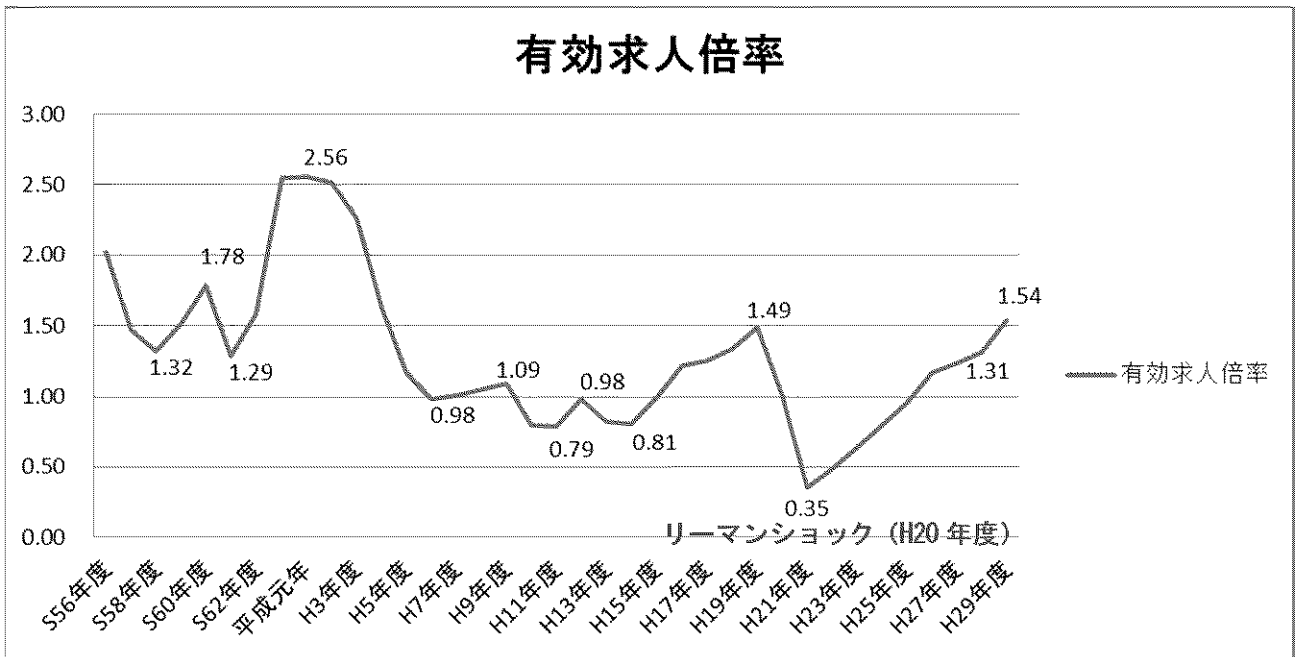
- 人口減少や少子高齢化が一層進展するとともに、国際的な経済環境が変化する中で、労働力不足が産業経済の成長発展のボトルネックとなることが想定される。外国人材は、労働力不足解消としての可能性が期待されるが、産業の担い手を確保するために、各界においてどんなことが必要だろうか。
- 外国人の起業等による産業経済の活性化を図るために、どんなことが必要だろうか。

《メモ欄》

参考資料等

◆有効求人倍率の推移（浜松市、湖西市）

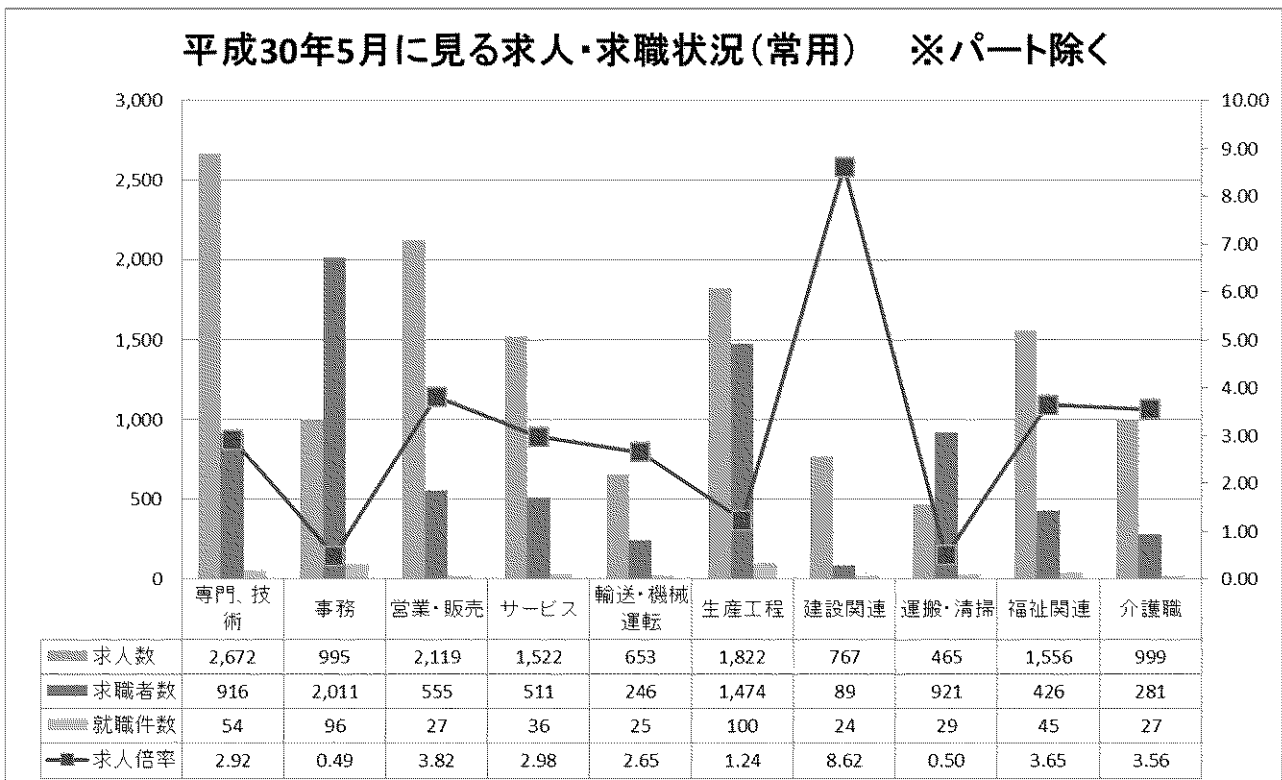
平成 29 年度の平均有効求人倍率は「1.54」であり、前年度比で「0.23」ポイント上昇した。リーマンショック後に底であった平成 21 年度の「0.35」以降、上昇が続いている。



出典：ハローワーク浜松

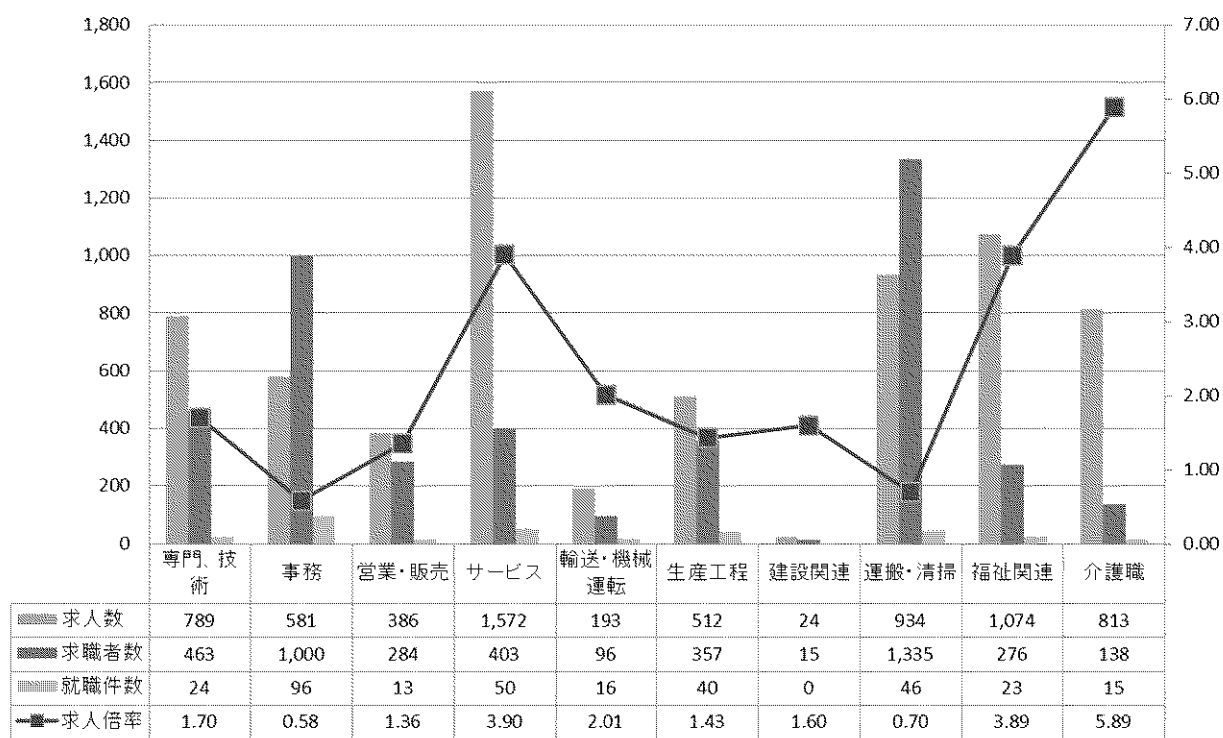
◆求人・求職状況（浜松市、湖西市）

常用（パート除く）の求人倍率は、「建設関連（8.62）」、「営業・販売（3.82）」、「福祉関連（3.65）」、「介護職（3.56）」の順に高い。
 常用（パート）の求人倍率は、「介護（5.89）」、「サービス（3.90）」、「福祉関連（3.89）」の順に高い。



出典：ハローワーク浜松

平成30年5月に見る求人・求職状況(常用)パート



出典：ハローワーク浜松

- ・「常用」とは、雇用期間の定めがない仕事及び4ヶ月以上の雇用期間が定められている仕事。
- ・「求人件数」とは、平成30年5月現在、求人募集している有効中の求人件数。
- ・「求職者数」とは、平成30年5月現在、ハローワークへ仕事を探す登録をしている有効中の求職者数。
- ・「求人倍率」とは、1人の仕事を探している人(求職者)に対し、何人の求人募集があるかを示す割合。

- ・専門・技術…開発・製造技術者、建築・土木・測量技術者、情報処理・通信技術者、医師、薬剤師、保健師、看護師、医療技術者、社会福祉、専門、デザイナー等。
- ・事務…一般事務、会計事務、生産関連事務、営業・販売関連事務、外勤事務、運輸・通信事務、事務用機器操作。
- ・営業・販売…商品販売、販売類似、営業の職業。
- ・サービス…家庭生活支援、介護、保健医療、生活衛生等のサービス、飲食物調理、接客・給仕、居住施設・ビル等の管理等。
- ・輸送・機械運転…自動車等の運転、その他の輸送の職業。
- ・生産工程…生産設備制御・監視、金属加工、製品組立工・修理工、検査工。
- ・建設関連…建設作業員、土木作業員、電気工事工等。
- ・運搬・清掃…運搬、清掃、包装等の職業。
- ・福祉関連…保健師、助産師、看護師、医療技術者、社会福祉専門員、家政婦(夫)、ホームヘルパー等。
- ・介護…社会福祉専門員、家政婦(夫)、ホームヘルパー等。(福祉関連の内数)

◆経済財政運営と改革の基本方針 2018 (「新たな外国人材の受入れ」)

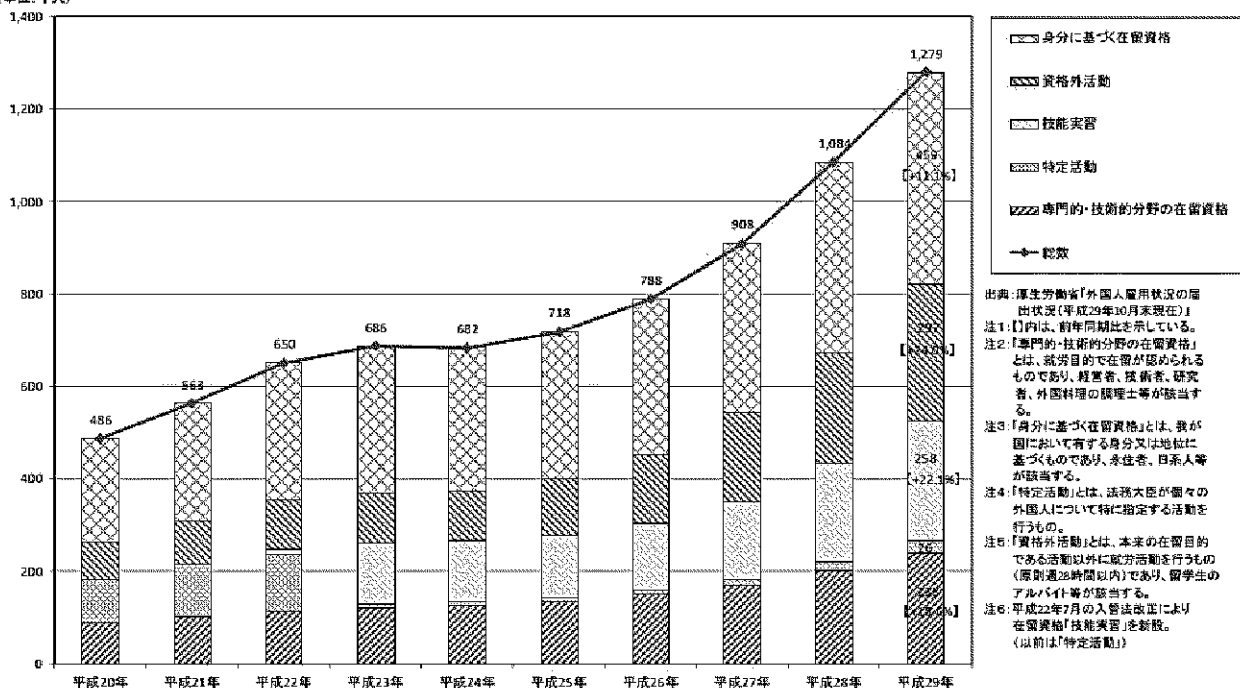
《ポイント》

- 中小企業・小規模事業者をはじめとした人手不足の深刻化への対応。
- 一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材を幅広く受け入れるため、就労を目的とした新たな在留資格を創設。
- 出入国管理及び難民認定法を改正し、政府の基本方針を定めるとともに、業種別の受入れ方針を策定。
- 求める技能水準は、受入れ業種ごとに定め、日本語能力水準も、業務上必要な水準を考慮して、受入れ業種ごとに定める。
- 政府の在留管理体制を強化するとともに、受入れ企業又は登録支援機関(業界団体等)による生活ガイダンス、相談対応、日本語習得支援等を実施。
- 在留期間の上限は通算5年とし、家族の帯同は基本的に認めないが、滞在中に高い専門性を有すると認められた者について、在留期間の上限が無く、家族帯同を認める在留資格への移行措置を整備する方向。

◆在留資格別にみた外国人労働者数の推移（国）

➤ 国の外国人労働者は近年増加している。平成 29 年には 128 万人に上る。

(単位:千人)



出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況（平成 29 年 10 月末現在）」

◆在留資格別外国人住民数（浜松市）

- 本市は長期滞在が可能な在留資格の割合が 8 割を超え、定住化が進展している状況。
- 技能実習生はベトナム（610 人）、中国（357 人）、インドネシア（351 人）、フィリピン（311 人）の順に多い。
- 留学生は、ベトナム（364 人）、中国（142 人）の順に多い。

(人)

在留資格	ブラジル	フィリピン	中国	ベトナム	ペルー	韓国	朝鮮	インドネシア	その他の国籍	合計
永住者	5,702	1,844	1,171	734	1,245	230	2	164	540	11,632
定住者	2,550	943	77	166	344	26	0	108	97	4,311
日本人の配偶者等	572	359	173	35	42	65	0	36	175	1,457
特別永住者	1	0	2	0	0	756	65	0	5	829
永住者の配偶者等	220	142	60	67	82	3	1	12	29	616
技能実習	0	311	357	610	0	0	0	351	151	1,780
留学	0	11	126	364	0	41	0	50	243	835
家族滞在	19	14	193	87	1	14	0	49	205	582
その他	27	111	336	228	5	56	0	64	544	1,371
合計	9,091	3,735	2,495	2,291	1,719	1,191	68	834	1,989	23,413

出典：浜松市住民基本台帳（H30.6.1 現在）

※ 「在留資格別にみた外国人労働者数の推移」（上表）と「在留資格別外国人住民数」との関係。

- ・「身分に基づく在留資格」は、「永住者」、「定住者」、「日本人の配偶者等」、「特別永住者」、「永住者の配偶者等」が該当。
- ・「資格外活動」とは、本来の在留目的である活動以外に就労活動を行うもの（原則週 28 時間以内）であり、留学や家族滞在の在留資格を有する者が行うアルバイト等が該当。
- ・「特定活動」、「専門的・技術的分野の在留資格」は、「その他」に含まれる。

◆第2次 浜松市多文化共生都市ビジョン(H30.3月策定) ※抜粋

2 施策：多様性を生かして新たな価値・文化を生みだすまち（創造） (3)多様性を生かした地域の活性化（重点施策）

浜松が有する文化的多様性を都市の強みと捉え、地域の活性化につなげる取組を進めま
す。国や県など多様な主体と連携し、本地域での活躍が期待される外国人材の受入れ促
進を図ります。また、定住外国人の地域社会での活躍を促進するため、誰もが能力を発
揮できる環境づくりに取り組むとともに、外国人の持つ多様な視点から見た浜松の魅力
を発信していきます。

《取組の柱：地域社会で活躍する外国人材の受入れ》

国や県、大学、企業等、多様な主体と連携し、生活支援、就職支援などの取組を進め、
浜松での留学や就労を希望する外国人材が活躍しやすい受入れ環境の向上を目指し
ます。また、外国人材の地域社会への定着を図るため、地域や地元企業等との交流を
促すなど、活躍機会の創出にも取り組んでいきます。

《取組の柱：外国人市民の活躍促進》

浜松で育ち地域社会で活躍している外国にルーツを持つ青年を身近なロールモデル
（目標となる姿）として、経験談や学業・就業状況等を紹介します。
また、企業等における外国人の活躍事例や、自ら起業した外国人の取組事例の幅広い
共有・発信を図ります。さらに、ビジネスセクターと連携した就労支援につながるマ
ッチング等の効果的なサポートを実施します。

《取組の柱：多様性を生かした浜松の魅力発信》

留学生やJETプログラム※参加者など外国人の視点から見た本市の魅力を発信し、本
地域のさらなる観光資源等の掘り起しを進め、本市を訪れる海外からの観光客誘致に
つなげます。また、グローバルな販路開拓を視野に、外国人市民の多様な人的ネット
ワークを活用した海外との積極的なつながりによる地域産業・経済の活性化に努めま
す。

※JETプログラム：外務省、文部科学省、総務省の3省共同事業による「語学指導等を行う外国青年招致事業」

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
1	人口動態・合計特殊出生率について	「所得の低い未婚女性」について、ひとり親か否かなど、より多くの情報がないと施策につながらないのではないか。	④参考にする	・H30年度より、EBPM(証拠に基づく政策立案)の推進のためのアドバイザー制度を設けるなど、政策の立案及び検証において統計データを活用するための取組を進めており、施策に影響を及ぼす指標、数値について検討する。 ・ひとり親家庭の就労支援については、ひとり親家庭の就労支援を行う母子家庭等自立支援センターを県総合庁舎にて運営し、職業紹介のほかに独自の求人開拓を行って就職に繋げている。	□ (参考)
2	人口動態・合計特殊出生率について	若年女性の転出抑制ではなく、転入など移動の活発化こそ重要である。外部の人が持ち込む価値観を大切にすべきではないか。	①実施中	・転入など移動の活発化に関しては、本市への移住促進のためH29年度より浜松移住センターを開設し、移住コーディネーターを配置している。特に中山間地域への移住に力を入れており、中山間地域の集落機能の維持活性化のため、H25年度より地域おこし協力隊制度を活用した「浜松山里いきいき応援隊」制度を実施している。中山間地域に都市部から若者を移住(転入)させ、外部の人が持つ価値観で地域の良さを発見することで、地域住民が地域の良さを再認識し、地域の活性化に繋げている。 ・また、首都圏等において新卒者や転職者向け合同企業説明会の開催や市内企業と新卒や転職者をマッチングするアドバイザーをH30年度より首都圏等に派遣するなど、UIJターン就職支援事業を実施し転入促進を行っている。	○ (継続実施)
3	人口動態・合計特殊出生率について	男性は仕事、女性は家という価値観などの仕組みが大きく変わる中で追いついていない面がある。こうした点を踏まえ、教育が大切ではないか。	①実施中	・本市では、男女共同参画の意識づくりのため、学校をはじめPTA、自治会、職場等で自主的に開催する学習会に講師を派遣している。また、小中学校を対象に「性別による固定的性別役割分担意識」に焦点をあてた進路選択における啓発事業として、地域に根付いて活動している市民団体へ出前授業を委託している。この他に、就職を控えた学生を対象にキャリアデザインを描く講座をH27年度より委託にて実施。将来設計をする中で、女性の継続就業や男性が家事や育児にかかわっていくことを啓発している。 ・各学校においては、学校教育全体を通して、人権の尊重、男女平等、相互理解・協力についての指導をしている。また、家庭科教育において、学習指導要領に基づき、家庭のあり方や家族の人間関係等に関する指導をしている。	○ (継続実施)
4	人口動態・合計特殊出生率について	学童保育が委託制になるが、新宿区のようにサービスを受ける側の市民の声業者選定の過程で反映できる仕組みを検討してみてもどうか。	④参考にする	放課後児童会の委託内容の検討には、利用者ニーズの把握と反映が必要であると考えている。事業者の選定にあたっての利用者ニーズの反映方法については、保護者参加による事業者選定も一つの手法として検討を進めていく。	□ (参考)

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
5	人口動態・合計特殊出生率について	経済的な理由による子育ての不安から、結婚を躊躇する若年男性が多くいる。	②一部実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・国の保育料の段階的無償化に基づき、市民税非課税世帯や年収360万円未満相当の世帯については軽減を行っている。(保育施設や市立幼稚園等の保育料は、保護者の収入状況による応能負担となっている。) ・子ども医療費助成：中学生3年生までの子どもが入・通院した場合の、保険診療に係る一部負担金から入院は1日500円、通院は1回500円の自己負担額を控除した額の助成している。 ・児童手当支給事業：次代の社会を担う児童の成長と発達に資することを目的として、中学校修了前の児童を養育する者に対する児童手当を支給している。 ・経済的な理由の軽減を目的とするものではないが、平成28年度から婚活イベントや婚活電話相談などを実施し、結婚を望みながら叶わない男女が、婚活や結婚に対し前向きになれるよう支援している。 	○ (継続実施)
6	人口動態・合計特殊出生率について	女性の地位や所得が向上することで、女性が自立し、シングルマザーが増える傾向がある。シングルマザーに対する支援を検討してみてもどうか。	①実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の自立促進と生活の安定を図るため、母子家庭等就業・自立支援事業や日常生活支援事業など実施している。 ・児童扶養手当：18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童を持つひとり親家庭等に対する児童扶養手当の支給を行っている。 ・ひとり親家庭等自立支援手当支給事業(市単独)：児童扶養手当支給事由該当後3年以内で、かつ2人以上の児童を養育する児童扶養手当受給者に対するひとり親家庭等自立支援手当等の支給を行っている。 ・国の保育料の段階的無償化に基づき、市民税非課税世帯・年収360万円未満相当のひとり親世帯に対する保育料の無償化もしくは軽減を実施している。また、本市独自の施策として、婚姻歴のないひとり親家庭の保育料を軽減する寡婦(夫)控除のみなし適用を行っている。 	○ (継続実施)
7	人口動態・合計特殊出生率について	20歳から24歳までの転出抑制は難しいが、子どもの頃に浜松で暮らす良さを伝えることにより、浜松市外に転出しても、浜松の良さを実感し将来的に戻ってきてもらえる。	①実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校では、夢と希望を持ち続ける子供を育成するため、学校、保護者、地域が一体となって地域や子供たちの実態に応じた特色ある活動を実施している。また、実体験により地域の良さを知り、郷土愛を醸成する活動や、起業家教育を通して、やらまいか精神を醸成する活動を実施し、「浜松の良さ・強み」を感得し、将来、自分らしさを発揮しながら、浜松を支え、活躍する人材となることを目指している。 ・市長が市内高校を訪問し、市政への関心を高め、一人でも多くの若者に浜松へ戻ってきてもらうために「浜松の良さ」や「浜松の誇り」を直接高校生に伝える講演会を開催している。 	○ (継続実施)

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
8	人口動態・合計特殊出生率について	地域に希望する仕事がないと、就職する際に地域の外に出て行く傾向があるので、人と企業をマッチングすることが大事である。	①実施中	市内大学生等を対象にH29年度よりインターンシップフェアを開催し、本格的な就職活動前に学生等と企業のマッチングの場を設けている。また、ハローワーク浜松と共同で就職面接会を開催し、人と企業のマッチングの場を創出している。	○ (継続実施)
9	人口動態・合計特殊出生率について	要因分析は、定量的分析に加え、アンケート等の定性的な分析をすることも一考だ。静岡経済研究所が実施した「県内大学生の就職に関するアンケート・ヒアリング調査」では、県内学生・県外学生が、県内企業・県外企業に就職する動機等についてパーソナル要因も含め、分析しているので、参考にしてみてもどうか。	④参考にする	平成28年3月に「浜松市UIターン就職促進に係る企業、高校、大学等実態調査」を実施し、その中で大学生を対象としたアンケート調査等を行い、施策に反映をさせている。静岡経済研究所の「県内大学生の就職に関するアンケート・ヒアリング調査」についても、今後の本市施策の参考とする。	□ (参考)
10	人口動態・合計特殊出生率について	Uターンや転出抑制は、性別問わずに取り組むべきである。	①実施中	H30年度より大学等への進学前の高校生を対象に、市内企業の魅力を伝えるイベントを開催したり、市内企業約2,000社の企業情報等を発信する浜松就職・転職ナビ JOBはま！をH29年度より運営するなど、性別問わずUターン就職を促進している。	○ (継続実施)

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
11	人口動態・合計特殊出生率について	女性は社会的つながりを求めて働くケースも多い。企業もせっかく育てた戦力を結婚で退職されたら打撃であり、そうしたことから働く事情に合わせた働き方を受け入れる会社も多い。こうした魅力的な企業であってもPR方法に工夫がないと、魅力が伝わらない。	①実施中	H28年度より実施しているワーク・ライフ・バランスや女性活躍を推進している事業所の認証事業において、事業所が取り組む「従業員が子育てと仕事を両立しやすい環境づくり」を評価の1つとしている。認証された事業所の取組は、広く市民や他の企業に知っていただくために市のホームページで紹介をしている。また、事業所に対しては、市が定める認証マークの使用や建設工事の入札における総合評価落札方式の評価項目での加点などの特典を用意している。	○ (継続実施)
12	人口動態・合計特殊出生率について	企業がフルタイムや時短で働いている人を支援することで、女性の継続的な雇用につながる。	①実施中	ワーク・ライフ・バランスや女性活躍を推進している事業所の認証事業において、事業所が取り組む「従業員が子育てと仕事を両立しやすい環境づくり」を評価の1つとしている。認証された事業所の取組は、広く市民や他の企業に知っていただくために市のホームページで紹介をしている。また、事業所に対しては、市が定める認証マークの使用や建設工事の入札における総合評価落札方式の評価項目での加点などの特典を用意している。	○ (継続実施)
13	人口動態・合計特殊出生率について	女性が働き続けるためには、親、夫、その他家族のサポートが重要である。また、近所でのつながりができるようになると子供を育てやすい環境になるのではないかな。	①実施中	・地域子育て支援拠点事業(H22～):身近な地域における子育て支援ひろばを開催することで、そこに参加している方の仲間づくり、子育て体験談の共有、居場所、子育て支援に関する様々な情報共有の場となっている。H30.4子育て支援ひろば24か所 ・幼稚園での一時預かりや保育所等での延長保育など、子供を育てやすい環境づくりに努めている。 ・全市民向けに、市全般の子育て支援策について、子育てガイドブック配付や公式サイト「ぴっぴ」にて周知している。	○ (継続実施)
14	人口動態・合計特殊出生率について	企業誘致こそ人口増につながる。そのためにも土地利用規制は見直すべきである。	①実施中	平成23年12月に指定された未来創造「新・ものづくり」特区により、市街化調整区域内の工場立地誘導地区に重点エリアを設定し、農地関連法、都市計画法上の土地利用規制について緩和している。	○ (継続実施)

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
15	人口動態・合計特殊出生率について	子育て支援体制の施策について多様な場でPRすることが、浜松で生活する上での不安を取り除くことになる。	②一部実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民向けに、市全般の子育て支援策については、子育てガイドブック配付や公式サイト「ぴっぴ」にて周知している。 ・市民との対面サービスでは、母子健康手帳配付時をはじめ、赤ちゃん訪問時等あらゆる場面で子育て支援サービスについて情報提供している。 ・子育て支援に携わる方に対しては、随時研修会を開催し、タイムリーな情報提供を行っている。 ・出前講座のメニューとして、浜松市の子育て施策に関するものを用意し、要望に応じ講座を実施できる体制を整えている。 	○ (継続実施)
16	人口動態・合計特殊出生率について	第1児出生を支援するよりも第2児、第3児を増やすことが合計特殊出生率の向上に有効である。第3児以降の出生に対する祝い金、教育無償化、保育園や放課後保育の優先確保等を検討してみてはどうか。	②一部実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・国制度に基づき、保育施設や市立幼稚園等の保育料の多子世帯軽減を実施し、第2子はおおむね半額、第3子以降は無償としている。また、年収360万円未満相当の世帯についてはさらに軽減を行っている。 ・保育施設の入所における本市独自の施策として、在園児の下の子の優先入園制度を実施している。 ・放課後児童会の入会選考では、毎年度、該当児童の学年や保護者、祖父母の状況などを基に、児童に対する放課後児童会の必要性を点数化して判定している。入会要件を満たす児童全ての受入が可能となるよう、今後も定員拡大に努めていく。 	○ (継続実施) ※放課後児童会については参考
17	人口動態・合計特殊出生率について	津波対策のような官民が協力した出生応援のための基金を作ってはどうか。	④参考にする	結婚支援、不妊治療・不育症治療に対する助成、妊婦・産婦健診をはじめでのパパママレッスン、産後ケア・保育施設等の拡充など、切れ目ない支援を幅広く実施している。施策・事業の実施に要する財源には、活用できる国や県の補助金等はもちろん、市の一般財源を充てている。御意見は今後の参考とする。	□ (参考)
18	浜松バレーについて	大企業からベンチャー企業への人材の流動性を高めるために、チャレンジに失敗した場合の支援や生活保障等があるとよい。「投資の視点」も大切であり、社会に貢献していこうという起業家精神を持った人たちに対して、市や有力企業が応援するようなマーケティングのようなことができるのではないのか。	②一部実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市として、失敗したときの生活保障等は考えておらず、現行制度(雇用保険など)内で対応するものとする。 ・人材の流動性を高めるものとして企業における副業の推奨が考えられるが、これについては、政府が「副業・兼業の推進に関するガイドライン(骨子(案))」を公表し、また政府でも副業解禁に向けて動き始めたところである。 ・CSR活動を行っている企業の応援については、起業家カフェを利用して創業した企業がCSR活動を行い、かつ、当該企業のHPにその旨を掲載している場合、当カフェのHPに当該企業のHPをリンクしていることで、当該CSR活動を紹介している。 	○ (継続実施)

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
19	浜松バレーについて	浜松市で、ベンチャー企業に対する寄付金控除のような制度があるといい。	④参考にする	経済産業省がベンチャー企業への投資を促進するために、ベンチャー企業に対して投資を行った個人投資家等に対し所得税を優遇する「エンジェル税制」を実施している。	□ (参考)
20	浜松バレーについて	地元で育ったベンチャー企業がM&A(企業買収)されると、都市部に移ってしまうため、地元の企業がM&Aすることも必要ではないか。	①実施中	浜松地域イノベーション推進機構を通じて、本市の大手メーカーのニーズとベンチャー企業を結び付けるマッチング会をH26年度より実施している。また、市内の大手メーカーが独自に、ベンチャー企業のアクセラレーションプログラムを実施している。	○ (継続実施)
21	浜松バレーについて	浜松は面白い土地だと思わせることが必要。自動運転、下水道PFI、ドローン等の先進的な取り組みをPRしていくと、新しい取り組みに関心がある人が集まる素地ができていくのではないか。	①実施中	・H29年度より「ベンチャー企業集積促進情報発信事業」を実施し、本市のベンチャー企業に関する情報を、ウェブメディアを通じて、市外企業をターゲットに、効果的に発信をしている。 ・下水道PFIについては、本市HPにて情報発信を行っており、全国的にも注目されている。	○ (継続実施)
22	浜松バレーについて	浜松ホトニクスが副業を認めているように、他企業も副業を推奨したらどうか。	④参考にする	政府が「副業・兼業の推進に関するガイドライン骨子(案)」を公表し、また政府でも副業解禁に向けて動き始めたところである。法令や制度上において、議論の余地があることから、国の動向を注視する。	□ (参考)
23	浜松バレーについて	会社を辞めてから、ベンチャー企業を起こすという気運を醸成してはどうか。	①実施中	浜松商工会議所、浜松地域イノベーション推進機構とともに、H29年5月に「日本一の起業家応援都市」を宣言し、市内における起業熱を高めるとともに、本市の思いを全国に向けてPRした。今後、宣言を体現するため、3者で着実に創業支援に取り組んでいく。	○ (継続実施)
24	浜松バレーについて	ベンチャー企業として、ものづくり企業のみを対象と考えるのではなく、文化芸術の分野もベンチャー企業の対象として考えていただきたい。	①実施中	H28年度に「浜松ベンチャー連合」を立ち上げ、年に2回、意見交換会を行っている。現在、ものづくりやIT関連の企業が多いが、サービスや農業に関わる企業も参画している。文化芸術の分野のベンチャー企業の参画も可能である。	○ (継続実施)

平成29年度第2回浜松市"やらまいか"総合戦略推進会議における委員からの意見について

No.	テーマ	委員からの主な意見	区分	本市の取組状況等	施策への反映
25	浜松バレーについて	ベンチャー企業の成長には、ネットワークとマッチングが重要である。	①実施中	・ネットワークについては、H28年度に「浜松ベンチャー連合」を組織し、年2回意見交換会を開催しており、その場にて多くのベンチャー企業が交流を持てる機会を提供している。 ・マッチングについては、浜松地域イノベーション推進機構や市内の大学には、ニーズと技術を結び付けるコーディネータが配置されており、当該業務を担っている。	○ (継続実施)
26	浜松バレーについて	浜松バレーを推進する包括的な機構や組織があるといい。	④参考にする	福岡市では、ベンチャー支援のための外郭組織がある。本市においても必要が生じれば検討したい。	□ (参考)
27	浜松バレーについて	アメリカの「エンジェル投資家」のようなハイリスクであっても若い事業家の夢に投資するファンドの活用があると、他の地域と差別化が図られる。	③検討する	現在、ファンドを活用して起業家が資金調達をし易くなるような制度の創設に向けて準備を行っている。	□ (参考)
28	浜松バレーについて	ベンチャーが人材確保しやすい支援があるといい。	①実施中	「IT人材育成・獲得支援事業」により、ITスキルを身につけた人材が、ベンチャー企業に就業する仕組みをH29年度から構築している。	○ (継続実施)

平成 30 年度第 1 回浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議 委員発言要旨

1 平成 29 年度事業の検証について

- 総合戦略の取組のうち、海外ビジネス支援や農水産物の海外販路開拓などは JETRO の活動とも重なる。我々としても力を入れて貢献していきたい。
- 外国人の子どもの不就学について、4 名が不就学となっている理由は。今後不就学を出さないような対策を行うか。
(事務局回答：宗教上の問題や学校になじめない等の理由がある。外国人学校への就学や NPO が運営する教室への働きかけ等、継続的な支援を行っていく。)

2 SDGs 未来都市の推進について

- 浜松市は創造都市やフェアトレードタウンになっているが、いくつも都市にタイトルが付いていくと最終的にどのようなまちか見えにくくなる。フェアトレードは、SDGs と密接に関係している。創造都市や多文化共生も同様に関連がある。一度整理する必要があるのではないか。
- JETRO では海外の社会課題を解決するビジネスを支援しているが、そのプロジェクトのひとつとして、ヤマハがベトナムで音楽教育の導入事業を実施している (SDGs の目標 4 教育、目標 10 不平等 関係)。浜松の企業が海外で SDGs の取組を進めていることもあるので、企業、団体の活動を視野に入れると、取組が厚みを増すのではないか。
- 17 の目標で市民一人ひとりが関わることは必ずあるので、それをまとめるといいのではないか。

3 意見交換：外国人材について

- 外国人の定住者が増えることで、日常生活や教育に関する問題が生じている。労働力不足解消のための外国人材という捉え方だけで議論を進めてよいか気になる。
- 当初は単なる労働者として受け入れ、出稼ぎという考え方であったが、定住することで生活者、市民の一員となる。市では、入国管理政策と同時に社会統合政策が必要であると国に提言し続けている。
- 就職に繋げるためには日本語が必要である。日本語能力が無くて正社員で働くのは難しい。
- 「人材不足だから外国人が必要」という考え方ではなく「あなたが必要」という考えで企業側も受け入れしていきたいと当社では考えている。
- 外国人の起業については、浜松には優秀な起業家がいる。そういった方が外国人と一緒に何かを興すなどして広がっていくといいのではないか。

- 「外国人」という捉え方はざっくりしている。この国の方にこのような仕事に就いていただきたいという所まで示す必要があるのではと思う反面、外国の人に日本人が敬遠する分野に就いてもらおうということについてははっきりしないものがある。
- 外国人には自分の能力を発揮するために日本社会で活躍したいという人もいるので、利用するというよりもそういった人が活躍できる場を提供するという考え方をすればいいのではないか。
- 来日してすぐの留学生は市役所の手続きが一人でできなかつたりする。留学生に対しての受入の体制があるとよいと思う。
- 定住者への対応と留学生への対応については分けて考える必要がある。
- 市で把握している情報ほか、どこでどのような情報を把握し集約しているかが分かると、来日した外国人も働きやすいのではないか。
- 浜松には定住者の基盤があるので、受け入れ体制をしっかりとすれば、もっと人が集まると思う。そして集まった方が企業に就職できるようにすれば流出人口も回復するのではないか。今あるものを整理して、受け入れ体制を整えることが重要である。
- 高度人材を採用するのか、経営層を採用するのか、研究者を採用するのか、的を絞るのはいいと思う。
- 浜松は海外展開している世界的な企業があり、人材交流が盛んで国際交流もしやすい地域である。そういった点に着目するとよい。
- 入口の部分の企業への啓発、社会に入ってから市の受入体制の整備と対応が、外国人を受け入れるにあたっての手段となると考える。